

財政状況の公表に関する条例（昭和二十三年四月奈良県条例第九号）第二条及び地方
公営企業法（昭和二十七年法律第二百九十二号）第四十条の二第一項の規定により、令
和四年三月三十一日現在の財政状況を次のとおり公表します。

令和四年六月一日

奈良県知事 荒井正吾

I 令和4年度の予算について

1 予算の基本方針

本県では、「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを県政の目指す姿とし、その実現に向け、県政諸課題の解決に全力で取り組んできました。

さらに大きく発展する本県の姿を現実のものとして構想し、実現していくため、令和4年度からは、リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定、これに関連する大規模広域防災拠点の整備、「リニア中央新幹線・関西国際空港接続線」の具体化の三つのプロジェクトを一体的に進めます。

さらに、大和平野中央スーパーシティ構想の実現、京奈和自動車道の全線概成、JR関西本線の新駅設置等にも全力で取り組むこととし、こうした今後の奈良県発展の屋台骨となるプロジェクトを基軸にして取りまとめた「奈良新『都』づくり戦略2022」を土台に、知恵と工夫を凝らして、県政各般の諸施策を、積極果敢に実行していくこととしました。併せて、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策にも、万全を期してきめ細かく取り組みます。

また、県民の将来負担の軽減を引き続き図るため、県税等自前の財源で償還する交付税措置のない県債残高と県税収入額との比率に配慮するなど、財政の健全性維持に努めます。

このような考えのもと、令和4年度の予算編成を行った結果、一般会計の予算規模については、5,503億1,000万円となりました。また、一般会計、特別会計及び企業会計の16会計を合計すると、9,365億4,800万円となりました。

(単位：百万円)

区 分	令和4年度 予 算	令和3年度 予 算	比 較	
			増 減 額	増減率%
一般会計	550,310	536,662	13,648	2.5
特別会計	349,783	322,509	27,274	8.5
企業会計	36,455	34,658	1,797	5.2
合 計	936,548	893,829	42,719	4.8
純 計	820,030	782,535	37,495	4.8

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある。

2 一般会計予算の状況

(1) 予算規模

令和4年度の一般会計の予算規模は、第1表のとおり5,503億1,000万円であり、また、規模の推移は第2表のとおりです。

第1表 令和4年度一般会計予算規模

(単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較		
			増 減 額	増 減 率	
予 算 規 模	550,310	536,662	13,648	2.5%	
歳 入	1 県 税	126,000	118,300	7,700	6.5
	2 地方交付税	167,200	161,700	5,500	3.4
	3 県 債	54,969	78,320	△ 23,351	△ 29.8
	4 そ の 他	202,141	178,342	23,799	13.3
歳 出	1 人 件 費	143,305	144,437	△ 1,132	△ 0.8
	2 公 債 費	80,664	82,322	△ 1,658	△ 2.0
	3 一 般 歳 出	326,341	309,903	16,438	5.3
(参考)	億円	億円	億円	%	
国の一般会計	1,075,964	1,066,097	9,867	0.9	
地方財政計画	905,700	898,060	7,640	0.9	

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第2表 当初予算（一般会計）規模の推移

年度	県 予 算		地 方 財 政 計 画		国 の 予 算	
	一 般 会 計 当 初 予 算 額	対前年度 増 減 率	歳 入 歳 出 総 額 見 込 額	対前年度 増 減 率	一 般 会 計 当 初 予 算 額	対前年度 増 減 率
平成	百万円	%	億円	%	億円	%
25	455,139	△3.3	819,154	0.1	926,115	2.5
26	477,115	4.8	833,607	1.8	958,823	3.5
27	483,458	1.3	852,710	2.3	963,420	0.5
28	495,117	2.4	857,593	0.6	967,218	0.4
29	477,849	△3.5	866,198	1.0	974,547	0.8
30	506,651	6.0	868,973	0.3	977,128	0.3
令和 元	527,315	4.1	895,930	3.1	1,014,571	3.8
2	560,943	6.4	907,397	1.3	1,026,580	1.2
3	536,662	△4.3	898,060	△1.0	1,066,097	3.8
4	550,310	2.5	905,700	0.9	1,075,964	0.9

(注) 平成27年度及び令和元年度県予算額は、6月補正後の予算額です。

(2) 歳入予算の状況

令和4年度歳入予算は、第3表、第1図のとおりですが、県税、地方交付税等その用途が特定されない「一般財源」と、国庫支出金、県債等その用途が特定されている「特定財源」とに区分すると、「一般財源」は全体の71.6%となっています。

また、県税等県が自主的に調達できる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県債等その調達を国等に依存する「依存財源」とに区分すると、「自主財源」は41.5%となっています。

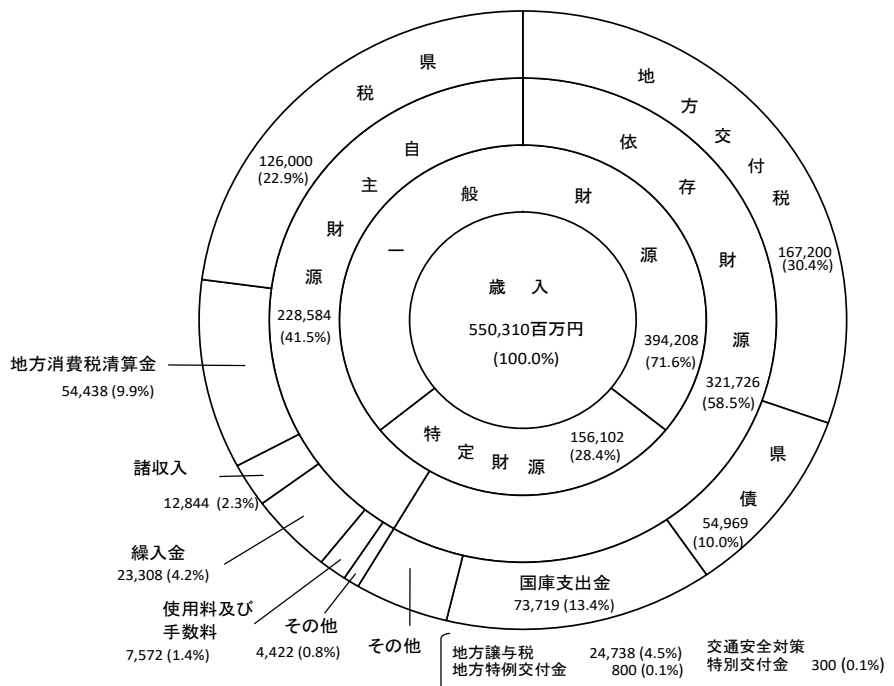
第3表 令和4年度一般会計予算（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 県 税	126,000,000	22.9	118,300,000	22.0	7,700,000	6.5
2 地方消費税清算金	54,438,000	9.9	53,036,000	9.9	1,402,000	2.6
3 地方譲与税	24,738,000	4.5	16,467,000	3.1	8,271,000	50.2
4 地方特例交付金	800,000	0.1	800,000	0.1	0	0.0
5 地方交付税	167,200,000	30.4	161,700,000	30.1	5,500,000	3.4
6 交通安全対策特別交付金	300,000	0.1	300,000	0.1	0	0.0
7 分担金及び負担金	1,594,823	0.3	871,507	0.2	723,316	83.0
8 使用料及び手数料	7,571,509	1.4	7,679,317	1.4	△ 107,808	△ 1.4
9 国庫支出金	73,719,499	13.4	65,397,245	12.2	8,322,254	12.7
10 財産収入	2,049,164	0.4	1,428,241	0.3	620,923	43.5
11 寄附金	277,964	0.1	277,984	0.1	△ 20	△ 0.0
12 繰入金	23,307,964	4.2	15,265,768	2.8	8,042,196	52.7
13 繰越金	500,000	0.1	500,000	0.1	0	0.0
14 諸収入	12,844,277	2.3	16,319,438	3.0	△ 3,475,161	△ 21.3
15 県 債	54,968,800	10.0	78,319,500	14.6	△ 23,350,700	△ 29.8
合 計	550,310,000	100.0	536,662,000	100.0	13,648,000	2.5

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第1図 歳入予算の構成比



表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

歳入予算の主な内容は次のとおりです。

① 県 税

県税の令和4年度予算額は1,260億円であり、前年度に比べて77億円（6.5%）の増となっています。

県税の税目別内訳及び県税の推移は、第4表及び第2図のとおりです。

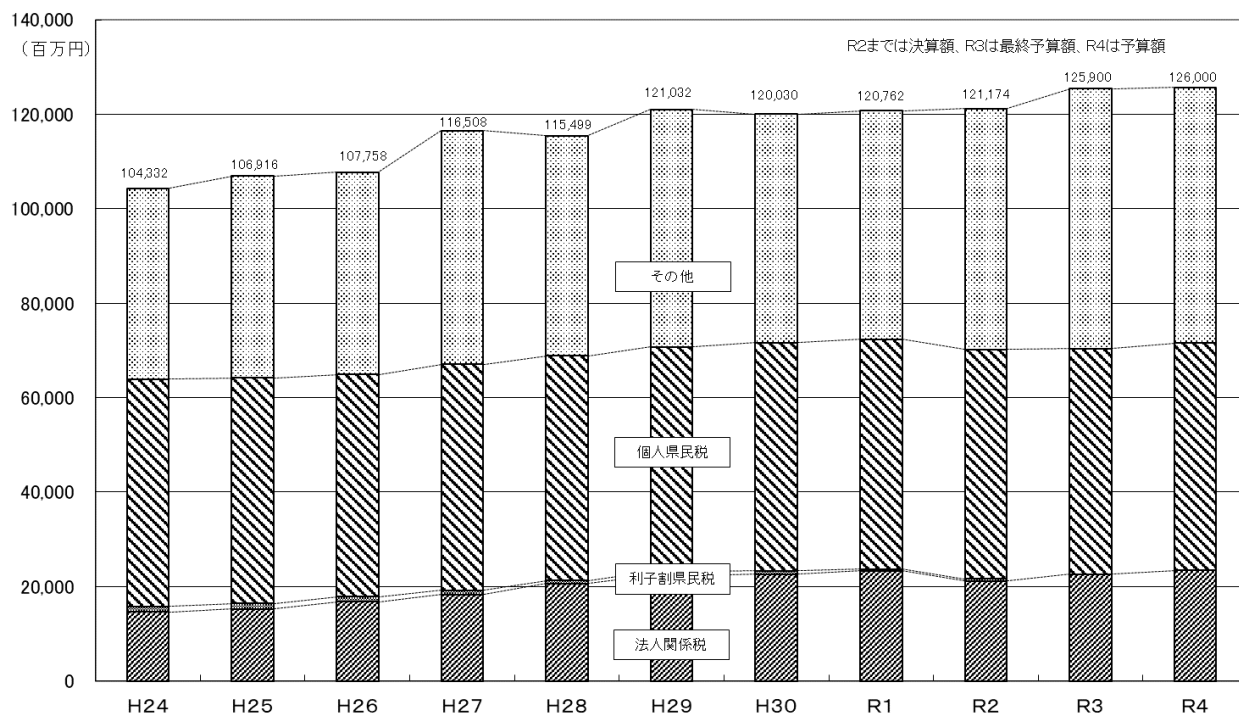
第4表 県税の税目別内訳

（単位：千円、%）

区 分	令 和 4 年 度 予 算 額	令 和 3 年 度 予 算 額	比 較	
			増 減 額	増減率
1 県 民 税	58,624,000	54,399,000	4,225,000	7.8
法人県民税	2,371,000	2,042,000	329,000	16.1
（うち森林環境税）	55,000	56,000	△ 1,000	△ 1.8
個人県民税	48,079,000	46,524,000	1,555,000	3.3
（うち森林環境税）	321,000	323,000	△ 2,000	△ 0.6
利子割県民税	317,000	471,000	△ 154,000	△ 32.7
配当割県民税	3,675,000	2,520,000	1,155,000	45.8
株式等譲渡 所得割県民税	4,182,000	2,842,000	1,340,000	47.1
2 事 業 税	22,579,000	18,508,000	4,071,000	22.0
法人事業税	21,075,000	17,453,000	3,622,000	20.8
個人事業税	1,504,000	1,055,000	449,000	42.6
3 地 方 消 費 税	17,442,000	18,980,000	△ 1,538,000	△ 8.1
4 不 動 産 取 得 税	2,069,000	2,036,000	33,000	1.6
5 た ば こ 税	1,191,000	1,148,000	43,000	3.7
6 ゴルフ場利用税	886,000	806,000	80,000	9.9
7 軽油引取税	6,657,000	6,449,000	208,000	3.2
8 自 動 車 税	16,397,000	15,829,000	568,000	3.6
環境性能割	1,373,000	1,059,000	314,000	29.7
種 別 割	15,024,000	14,770,000	254,000	1.7
9 鉱 区 税	1,000	1,000	0	0.0
10 狩 猟 税	12,000	12,000	0	0.0
11 産 業 廃 棄 物 税	140,000	130,000	10,000	7.7
12 旧法による税	2,000	2,000	0	0.0
合 計	126,000,000	118,300,000	7,700,000	6.5

（注）旧法による税は、平成20年度までの「軽油引取税」です。

第2図 県税の推移



② 地方消費税清算金

地方消費税の都道府県間の清算による地方消費税清算金は、前年度に比べて14億200万円（2.6%）の増となり、令和4年度予算額は544億3,800万円となっています。

③ 地方譲与税

地方譲与税は、前年度に比べて82億7,100万円（50.2%）の増となり、令和4年度予算額は247億3,800万円となっています。

④ 地方交付税

地方交付税は、全国の地方公共団体に一定の行政水準を保障するため、特定の国税（所得税、法人税、酒税等）収入額の一定率に相当する額等を総額として、それぞれの地方公共団体の行財政需要に応じて国から交付されるものですが、地方交付税の原資となる国税の大幅な増額が見込まれていることに伴い、本県の令和4年度予算額は1,672億円で、前年度に比べて55億円（3.4%）の増となっています。また、償還財源の100%が地方交付税で措置される臨時財政対策債の令和4年度予算額は105億円で、前年度に比べて230億円（68.7%）の減となっています。

⑤ 国庫支出金

国庫支出金は、主に特定の事業に充てるための財源として国が負担又は補助するものです。令和4年度予算額は737億1,949万9千円であり、生活福祉資金貸付事業費補助金の増等により、前年度に比べて83億2,225万4千円（12.7%）の増となっています。

⑥ 繰入金

令和4年度予算額は233億796万4千円であり、県立医科大学の教育、研究部門の移転整備の進捗により、医大・医療センター等整備基金繰入金が増加したこと等により前年度に比べて80億4,219万6千円（52.7%）の増となっています。

⑦ 諸収入

令和4年度予算額は128億4,427万7千円であり、制度融資（新型コロナウイルス感染症関連資金）にかかる中小企業基盤機構収入が減少したこと等により、前年度に比べて34億7,516万1千円（21.3%）の減となっています。

⑧ 県債

令和4年度予算額は549億6,880万円であり、地方財政計画において、地方交付税の原資となる国税の大幅な増収が見込まれ、臨時財政対策債が減額されたこと等により、前年度に比べて233億5,070万円（29.8%）の減となっています。

なお、県債の発行にあたっては、今後の公債費負担の軽減を図るため、極力、交付税により財源措置がなされる有利な県債を活用するよう努めています。

(3) 歳出予算の状況

① 目的別内訳

歳出予算を目的別に分類すると、第3図、第5表のとおりです。教育費が1,091億447万4千円（構成比19.8%）と最も多く、福祉保険費が855億5,280万2千円（同15.5%）とこれに続き、以下公債費、県土マネジメント費、諸支出金、文化・教育・くらし創造費の順になっています。

② 性質別内訳

歳出予算を性質別に分類すると、第4図、第6表のとおりです。補助費等が1,657億6,723万4千円（構成比30.1%）と最も多く、次いで、人件費が1,433億499万3千円（同26.0%）、以下公債費、普通建設事業費の順になっています。

人件費については、退職者数の減による退職手当の減少等により、前年度に比べて0.8%の減となっています。なお、自主的な給与抑制措置は引き続き実施しています。

扶助費については、不妊治療が保険適用されることに伴い、不妊に悩む方への特定治療支援事業費が減少したほか、奈良市の児童相談所設置により、県による児童保護措置費が減少したことなどから、令和4年度予算額は153億9,106万円であり、前年度に比べて4.1%の減となっています。

普通建設事業費の令和4年度予算額は792億5,520万7千円であり、前年度に比べて0.5%の減となっています。大規模広域防災拠点、文化会館等の主要な施設等の整備を着実に推進するとともに、骨格幹線道路ネットワークの形成、紀伊半島アンカールートの整備促進、（仮称）奈良インターチェンジ周辺の整備、水害・土砂災害・地震等に備えるための防災・減災対策、インフラ老朽化対策など、県経済の活性化や県民の安全・安心の確保に資する事業への「選択と集中」を徹底しました。また、市町村との協働によるまちづくりを推進するため、連携協定に基づき、市町村のまちづくりを引き続き支援することとしています。

災害復旧事業費については、公共土木施設の復旧事業費が増加することから、令和4年度予算額は63億6,775万円であり、前年度に比べて40.9%の増となっています。

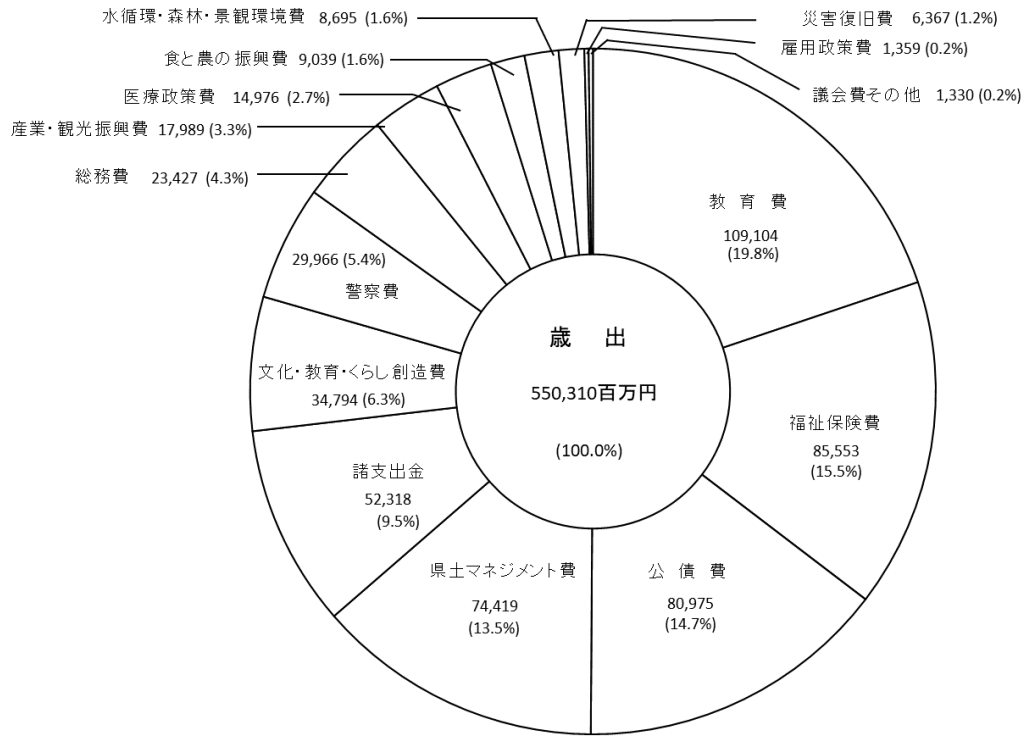
物件費については、令和4年度予算額は199億4,408万5千円であり、県内観光や宿泊施設の利用促進のための「いまなら。キャンペーン」や、「なら子育て応援団」の活用と県産品の消費促進のための「奈良っ子はぐくみキャンペーン」の実施などにより、前年度に比べて5.2%の増となりました。

維持補修費の令和4年度予算額は53億8,269万8千円であり、道路施設修繕や河川環境整備等をさらに充実したことから、前年度に比べて5.3%の増となっています。

補助費等については、引き続き社会保障関係経費が増加するとともに、新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けた県民・事業者等を支援するほか、県税収入の増加に伴う県税交付金等の増などから、令和4年度予算額は1,657億6,723万4千円であり、前年度に比べて4.2%の増となっています。

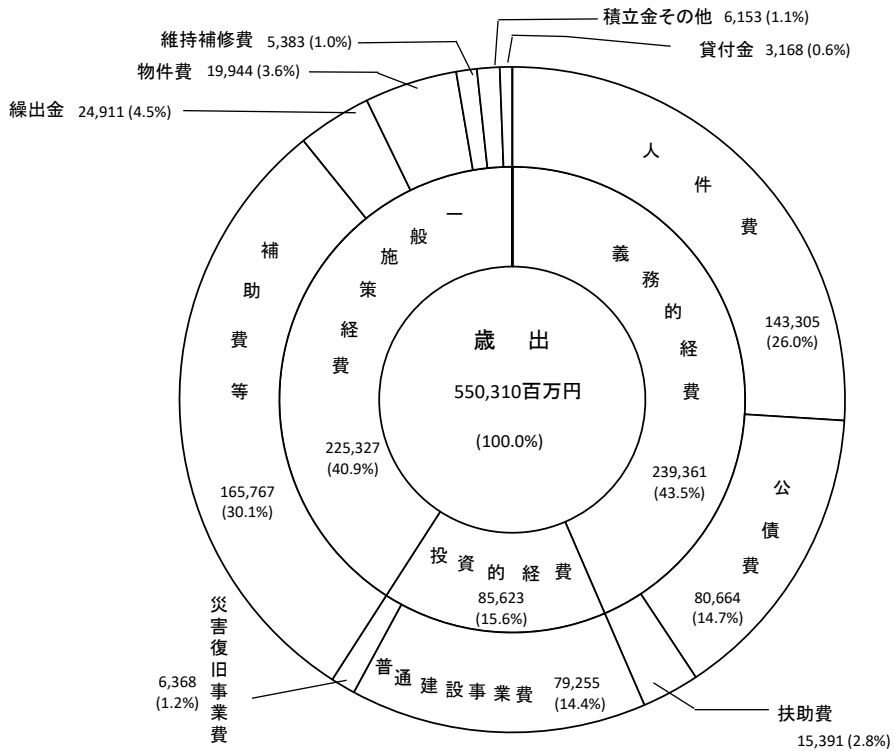
繰出金については、県立医科大学の教育・研究部門の移転整備が進捗したことなどから、令和4年度予算額は249億1,078万9千円であり、前年度に比べて34.9%の増となりました。

第3図 令和4年度一般会計予算目的別歳出構成図



表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第4図 令和4年度一般会計予算性質別歳出構成図



表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第5表 令和4年度一般会計予算（目的別歳出）

（単位：千円、％）

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 議 会 費	1,130,036	0.2	1,154,221	0.2	△ 24,185	△ 2.1
2 総 務 費	23,426,538	4.3	23,308,481	4.3	118,057	0.5
3 文化・教育・ くらし創造費	34,793,930	6.3	35,531,972	6.6	△ 738,042	△ 2.1
4 福 祉 保 険 費	85,552,802	15.5	77,950,819	14.5	7,601,983	9.8
5 医 療 政 策 費	14,976,014	2.7	15,216,811	2.8	△ 240,797	△ 1.6
6 水循環・森林・ 景観環境費	8,695,370	1.6	8,199,690	1.5	495,680	6.0
7 雇 用 政 策 費	1,358,861	0.2	1,236,967	0.2	121,894	9.9
8 食と農の振興費	9,038,998	1.6	9,779,069	1.8	△ 740,071	△ 7.6
9 産 業 ・ 観 光 振 興 費	17,989,064	3.3	19,833,894	3.7	△ 1,844,830	△ 9.3
10 県 土 マ ネ ジ メ ン ト 費	74,418,551	13.5	68,547,051	12.8	5,871,500	8.6
11 警 察 費	29,965,830	5.4	30,428,403	5.7	△ 462,573	△ 1.5
12 教 育 費	109,104,474	19.8	107,474,002	20.0	1,630,472	1.5
13 災 害 復 旧 費	6,366,880	1.2	4,516,500	0.8	1,850,380	41.0
14 公 債 費	80,975,052	14.7	82,637,020	15.4	△ 1,661,968	△ 2.0
15 諸 支 出 金	52,317,600	9.5	50,647,100	9.4	1,670,500	3.3
16 予 備 費	200,000	0.0	200,000	0.0	0	0.0
合 計	550,310,000	100.0	536,662,000	100.0	13,648,000	2.5

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第6表 令和4年度一般会計予算（性質別歳出）

（単位：千円、％）

区 分		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義務的経費	人 件 費	143,304,993	26.0	144,436,790	26.9	△ 1,131,797	△ 0.8
	うち退職手当	11,313,552	2.1	11,932,400	2.2	△ 618,848	△ 5.2
	扶 助 費	15,391,060	2.8	16,054,669	3.0	△ 663,609	△ 4.1
	公 債 費	80,664,472	14.7	82,322,374	15.3	△ 1,657,902	△ 2.0
	計	239,360,525	43.5	242,813,833	45.2	△ 3,453,308	△ 1.4
投資的経費	普通建設事業費	79,255,207	14.4	79,670,564	14.8	△ 415,357	△ 0.5
	一般公共事業費	34,268,064	6.2	33,774,254	6.3	493,810	1.5
	補助建設事業費	5,573,334	1.0	4,885,224	0.9	688,110	14.1
	単独公共事業費	11,157,657	2.0	10,925,791	2.0	231,866	2.1
	単独建設事業費	12,961,657	2.4	14,944,705	2.8	△ 1,983,048	△ 13.3
	国直轄事業負担金	12,977,502	2.4	12,136,184	2.3	841,318	6.9
	受託事業費	2,316,993	0.4	3,004,406	0.6	△ 687,413	△ 22.9
	災害復旧事業費	6,367,750	1.2	4,519,831	0.8	1,847,919	40.9
	計	85,622,957	15.6	84,190,395	15.7	1,432,562	1.7
一般施策経費	物 件 費	19,944,085	3.6	18,966,716	3.5	977,369	5.2
	維持補修費	5,382,698	1.0	5,109,352	1.0	273,346	5.3
	補助費等	165,767,234	30.1	159,024,824	29.6	6,742,410	4.2
	うち県税交付金等	52,290,100	9.5	50,647,100	9.4	1,643,000	3.2
	出 資 金	27,500	0.0	—	—	27,500	皆増
	貸 付 金	3,168,261	0.6	2,821,775	0.5	346,486	12.3
	積 立 金	5,925,951	1.1	5,069,876	0.9	856,075	16.9
	繰 出 金	24,910,789	4.5	18,465,229	3.4	6,445,560	34.9
	予 備 費	200,000	0.0	200,000	0.0	0	0.0
計	225,326,518	40.9	209,657,772	39.1	15,668,746	7.5	
合 計		550,310,000	100.0	536,662,000	100.0	13,648,000	2.5

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

3 特別会計予算の状況

県が特定の事業を行うため地方自治法第209条第2項の規定に基づき条例により設置している特別会計は、第7表のとおり13会計で、その総額は3,497億8,320万円となっており、前年度に比べて272億7,420万円、8.5%の増となっています。

第7表 令和4年度特別会計予算

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度 予 算 額	令 和 3 年 度 予 算 額	比 較	
			増 減 額	増減率
公立大学法人奈良県立 医科大学関係経費	18,145,000	12,450,000	5,695,000	45.7
奈良県営競輪事業費	26,138,000	20,329,000	5,809,000	28.6
奈良県自動車駐車場及び 奈良県自動車乗降場費	208,000	202,000	6,000	3.0
奈良県母子父子寡婦 福祉資金貸付金	137,500	117,400	20,100	17.1
奈良県農業改良資金 貸付金	23,700	60,500	△ 36,800	△ 60.8
奈良県中小企業振興 資金貸付金	484,000	456,000	28,000	6.1
奈良県証紙収入	3,226,000	3,055,000	171,000	5.6
奈良県林業改善資金 貸付金	195,200	195,300	△ 100	△ 0.1
奈良県中央卸売市場 事業費	1,867,600	1,911,100	△ 43,500	△ 2.3
奈良県公債管理	160,667,000	147,222,000	13,445,000	9.1
奈良県育成奨学金 貸付金	73,200	102,700	△ 29,500	△ 28.7
地方独立行政法人 奈良県立病院機構関係経費	8,906,000	8,263,000	643,000	7.8
奈良県国民健康保険 事業費	129,712,000	128,145,000	1,567,000	1.2
計	349,783,200	322,509,000	27,274,200	8.5

4 施策体系ごとの主な取組

県政諸課題への対応は以下のとおりです。

(㊦は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
I 栄える「都」をつくる	
1 地域経済活性化	
(1)工場誘致・工業ゾーンの創出 ・企業立地促進補助 ・戦略的企業誘致の推進（トップセミナーの実施（東京、大阪）等） ・㊦産業用地創出の具体化に必要な基本計画等の策定に対し補助等 ・中中和振興のための産業集積地形成	2,206
(2)県内産業への研究開発支援の強化 ・奈良県産業振興総合センター中期研究開発方針の推進 ・研究開発への事業者支援 ・研究開発支援資金等制度融資による支援 ・研究分野統合本部の運営	89
(3)県産品の海外販路、国内販路の拡大 ・首都圏・近畿圏等への販路拡大（県産品の販売促進や展示会への出展やPR等を支援） ・ジェトロ奈良との連携を図り、県内企業の海外販路拡大を支援 ・㊦新たな販売ツールとしてのEC（電子商取引）の活用促進	139
(4)売る力の強化・商店街活性化 ・魅力ある県産品の開発支援 ・「奈良ブランド」開発支援 ・SPA店舗運営支援 ・クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した支援 ・㊦商店街が持続的に発展していくために必要な仕組みづくりについて支援 ・㊦新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内中小企業者等の売上回復を図るため、新事業の創出や新分野への進出等を支援	857
(5)経済産業総合戦略の推進 ・奈良県経済産業振興大綱を策定し、県内経済の好（高）循環につながる取組をさらに推進 ・「奈良県経済の見える化」を推進	5
2 地域雇用戦略	
(6)奈良県版働き方改革の実践 ・働き方改革の推進 ・社員・シャイン職場づくりの推進（企業の表彰等） ・雇用保険の育児休業給付金に上乗せして賃金等を支給する県内事業者を支援	438

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(㊦は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none"> ・㊦生産性の向上・人材の確保に向けたテレワークの導入・定着の推進 ・保育所、認定こども園、病児保育施設の整備に対し補助 ・働き方改革推進企業等応援資金 <p>(7)地域雇用政策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・㊦雇用予定型職業訓練（リカレント教育）の推進等 ・㊦生産性の向上・人材の確保に向けたテレワークの導入・定着の推進、㊦奈良で働きたい人と県内企業とをマッチングするポータルサイトの構築・運営、㊦学生と県内企業のマッチング支援のためのインターンシップの実施等 ・就業相談を行う県庁版ハローワークの運営等 <p>(8)障害者雇用対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用に積極的に取り組む企業等による「はたらく応援団なら」の運営、精神障害者・発達障害者を雇用する企業へのサポート等 ・農福連携コーディネーターの配置、農福連携マルシェと専門家派遣等 	<p>1,201</p> <p>52</p>
<p>II 賑わう「都」をつくる</p> <p>3 滞在型観光の定着</p> <p>(9)ホテル誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設立地促進補助 ・宿泊施設の事業転換や増改築等への支援 ・国の「総合特区支援利子補給金制度」への上乗せ支援 ・ホテル誘致の推進 ・吉城園周辺地区整備（土塀修景整備、耐震改修、遊歩道整備等） ・旧奈良監獄（奈良市によるアクセス道路整備への支援、SPCによる耐震改修事業への支援等） <p>(10)奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション施設の運営 ・㊦Wi-Fi環境の強化、煌びやかなイルミネーションなど季節に応じた空間の演出、㊦夏・冬休みにスケートリンクを設置、コンベンションセンターを主会場としてUNWTO世界フォーラムを開催等 <p>4 魅力ある観光地づくり</p> <p>(11)奈良県観光総合戦略の実行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、事業者等との対話による観光総合戦略の実現推進、観光産業人材の育成強化 	<p>359</p> <p>425</p> <p>1,734</p>

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none"> ・Ⓢ奈良県観光総合戦略推進補助金を創設し、観光総合戦略に基づく魅力の磨き上げに資する取組を支援、ガストロノミーツーリズムの推進 ・いまなら。キャンペーン（県内宿泊等促進キャンペーン）、二次交通を活用した周遊型観光の促進 ・首都圏や県内を中心に積極的な広報・宣伝を展開 	
<p>(12)奈良公園中枢地プロジェクト（文化ゾーンの魅力向上と公園内の環境整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉城園周辺地区、旧奈良監獄、奈良公園・猿沢池のアメニティ向上 ・奈良公園バスターミナルの運営、ぐるっとバス・パークアンドバスライドの運営 ・文化会館の整備、奈良公園内における文化の展示力向上 	1,667
<p>(13)大宮通り・近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の玄関口である大宮通りについて、植栽や花壇整備等により、花と緑で来訪者をもてなす道路空間を創出するとともに、街路樹等にイルミネーションを設置 ・近鉄奈良駅周辺の環境整備 	98
<p>(14)平城宮跡歴史公園の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朱雀大路東側の整備（歴史体験学習館の整備に向けた基本設計、用地取得等） ・平城宮跡南側の整備（公園整備計画の策定等） ・平城京天平祭（春）、第33回全国「みどりの愛護」のつどい等 	713
<p>(15)中町「道の駅」の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成工事、建築工事、指定管理者選定等 	690
<p>(16)自転車の周遊環境整備と安全利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界遺産周遊サイクルルート」の設計・整備等 ・自転車条例の周知・普及を図り、自転車の安全で適正な利用促進等 	303
<p>5 魅力向上・発信</p> <p>(17)食の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県農畜水産物ブランド認証の推進 ・奈良まほろば館での県産食材のブランド力発信 ・県内飲食店の魅力発信、奈良のおいしい食の魅力創造・発信、奈良フードフェスティバルの開催、NAF I CとB C Cとの連携を推進、ガストロノミーツーリズムの推進（世界フォーラムの開催）、食と農の魅力発信・地域活動の支援等 	306
<p>(18)海外・東京プロモーションの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナ時代に対応した誘客プロモーションによる外国人旅行者の取込強化 ・「壬申の乱1350年」や、ガストロノミーツーリズムを核に、交通事業者と連携し、首都圏を中心に県内や周辺エリアに向けた広域的な広報活動を展開 	411

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none">・「奈良まほろば館」での奈良の魅力発信（◎開館一周年記念プロモーション・イベントの開催等）・鉄道事業者と連携して、奥大和地域の魅力を発信する宿泊旅行商品を造成・PR	
Ⅲ 愉しむ「都」をつくる	
6 「安全安心な地域」づくり	
(19)大規模広域防災拠点の整備	4,903
<ul style="list-style-type: none">・大規模広域防災拠点の整備（用地取得等）・大規模広域防災拠点アクセス道路の整備（測量・調査・設計等のほか、都市計画手続きを実施）	
(20)消防学校教育の充実、県内広域消防組織への支援	104
<ul style="list-style-type: none">・消防学校の環境整備等・奈良県広域消防組合のガバナンス強化	
(21)大和川直轄遊水地と流域内水遊水地の整備	2,973
<ul style="list-style-type: none">・直轄遊水地等の整備（大和川遊水地、大和川・佐保川改修）・奈良県平成緊急内水対策の一層の推進（内水対策に取り組む市町への支援）・河道掘削、堤防補強等	
(22)土砂災害対策の推進	6,493
<ul style="list-style-type: none">・砂防施設の整備・紀伊山系における大規模土砂災害対策等・土砂災害・防災情報システムの改修等・◎デジタル技術を活用した土地改変行為の監視の推進等・林木への対策、まちづくりへの対策	
(23)日本一災害に強い奈良県を目指す対策	48,112
<ul style="list-style-type: none">・大規模広域防災拠点の整備、道路のネットワーク整備・老朽化対策、流域治水の推進、老朽ため池等の改修整備、文化財の防災・防火対策・消防防災ヘリコプターの整備・◎災害ボランティアセンター設置・運営訓練、◎災害用物資の分散備蓄等	
7 「きれいな奈良県」づくり	
(24)なら四季彩の庭づくりの推進	1,312
<ul style="list-style-type: none">・四季折々の奈良を感じられる河川空間を形成する親水施設等を整備、大宮通りにおける植栽整備等・市町村・地元活動団体等への支援	

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(Ⓢは新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
(25)馬見丘陵公園を誇らしい花の公園に整備 ・電動カートによる園内の移動支援 ・池部駅から北エリアまでの区間に「花街道」を創出 ・園路広場の整備、魅力向上施設の整備 ・やまと花ごよみイベントの開催 ・公園の魅力向上のための植栽等	261
(26)きれいな川づくり ・きれいな川辺づくり・遊歩環境の改善、適切な維持管理 ・大和川の水のきれい化 ・川のゴミ削減、きれい化	2,645
(27)道路の無電柱化 ・奈良県無電柱化推進計画に基づき、無電柱化を推進（奈良橿原線、三輪山線、畝傍駅前通り線、国道308号）	486
8 暮らしやすいまちづくり	
(28)土地利用とまちづくり ・持続可能な土地利用に資する条例の制定や新たな計画を策定 ・市街化区域と市街化調整区域との区分の見直し等に着手	20
(29)奈良県のすまい方改善 ・近鉄大福駅周辺地区拠点整備（第2期事業区域の除却工事等） ・奈良県住生活ビジョンの改定等	218
(30)県内の交通サービスの確保と利便向上 ・Ⓢ公共交通サービスがまちづくりや医療、観光、福祉など関係分野にもたらす効果（クロスセクター効果）の実証等 ・公共交通のバリアフリー化の一層の推進、公共交通に関わる空間の質向上 ・Ⓢ自動運転やMa a Sの導入を想定し、デジタル技術を活用した交通サービスの実証実験等に向けた検討	227
(31)自治会等との連携協力強化 ・Ⓢ自治会・地域コミュニティ政策研究会の開催、「奈良県自治会ジャーナル」の発行等 ・住民自治振興支援 ・地域の自主防犯・防災リーダー向けの研修実施等	6
9 地域で子どもを健やかに育てる	
(32)子育て家庭への支援 ・教育・保育施設等の利用相談や、児童の預かり等を行うファミリー・サポート・センターの運営等を行う市町村の支援等	565

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none"> ・Ⓢ「なら子育て応援団」奈良っ子はぐくみキャンペーン等 ・父親の子育て参画促進「奈良県パパ産休プロジェクト」の推進等 ・Ⓢ奈良っ子はぐくみジャーナルの発行等 <p>(33)就学前児童のはぐくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育の質の向上・保育人材の育成、Ⓢ自然保育認証制度の創設、Ⓢ大学の専門性を活かした食育の推進等 ・保育施設整備への支援、保育士の県内就職の促進等 <p>(34)地域での子どもの多様なはぐくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ⓢ「こども食堂」奈良っ子はぐくみキャンペーンの実施、Ⓢこども食堂認証制度の創設等 ・放課後児童クラブの施設・運営の充実 <p>(35)児童虐待防止と社会的養護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ⓢ児童相談所のSNS相談体制の整備等 ・施設等退所前児童の就業体験や生活設計支援、退所者の居場所づくり等 ・Ⓢヤングケアラーへの支援等 <p>(36)子どもの通学通園路の安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路合同点検の巡回指導等 ・防護柵の設置、歩行者用灯器の増設、横断歩道の補修等 ・Ⓢ通学通園路等の安全確保に必要な防犯・交通安全設備等整備の支援 <p>10 女性活躍の推進</p> <p>(37)女性の幸せ応援プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なら女性活躍推進倶楽部における取組 ・「女性の再就職準備相談窓口」の運営等 ・起業による女性の活躍応援 ・父親の子育て参画促進 	<p>524</p> <p>156</p> <p>39</p> <p>603</p> <p>34</p>
<p>IV 便利な「都」をつくる</p> <p>11 道路整備</p> <p>(38)京奈和自動車道等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京奈和自動車道 大和北道路、大和御所道路、西九条佐保線 <p>(39)大和平野中心部の道路整備（国道163号・国道168号と周辺道路）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道163号 清滝生駒道路 ・国道168号 王寺道路、香芝王寺道路、小平尾バイパス ・国道25号 斑鳩バイパス 	<p>10,180</p> <p>3,773</p>

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
(40)大和平野中心部の道路整備（大和中央道・阪奈道路結節点） ・城廻り線 北郡山工区、結崎田原本線 結崎～三河工区、天理王寺線 長楽工区、 枚方大和郡山線 中町工区 ・国道308号 宝来ランプ、大阪生駒線 辻町インターチェンジ	1,324
(41)アンカールート国道168号の整備 ・新天辻工区・阪本工区 ・長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路（Ⅱ期） ・五條市生子町～釜窪町	2,497
(42)アンカールート国道169号の整備 ・御所高取バイパス、高取バイパス ・伯母峯峠道路 ・下北山村前鬼～音枝	1,213
(43)大和平野東部の道路整備 ・桜井吉野線 百市工区、国道369号 香酔峠工区 ・桜井都祁線 白河～川上	324
(44)道路の維持管理の計画化・体系化 ・道路構造物の長寿命化を目的とした補修・修繕 ・橋梁、トンネル等の点検・診断 ・舗装管理データベースシステムで一元管理等 ・崩落等の兆候、法面の危険度、路線の重要度等を総合的に判断した優先箇所の防災対策 ・除草、道路清掃、雪寒対策等	11,067
(45)奈良県の新しい道路整備の仕組 ・骨格幹線道路ネットワークの形成 ・奈良県経済の進展に対応した目的志向の道路整備の推進	15,323
(46)円滑な用地買収・用地補償 ・用地費・補償金算定における適正性の確保 ・事業認定手続きの標準化等	2
12 鉄道整備	
(47)近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設 ・踏切道改良計画に基づく渋滞対策案の検討と県、奈良市、鉄道事業者による協議 ・連続立体交差事業の認可に向けて都市計画決定に必要な調査を実施	70
(48)JR新駅の設置と鉄道高架化 ・八条・大安寺地区における、京奈和自動車道（仮称）奈良インターチェンジとJR関西本線新駅を核とし、地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進	4,075

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
(56)新型コロナウイルス感染症対策 ・病床・宿泊療養施設の確保 ・新型コロナ・発熱患者受診相談窓口の運営、保健所の機能強化、PCR検査体制の確保、高齢者福祉施設や障害者福祉施設等の感染拡大防止等 ・新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けた方々を支援（生活困窮者に対する相談対応や住居確保支援、生活福祉資金貸付原資の積み増し、◎中小企業等の売上げ回復のため新分野への進出等を支援する補助金を創設等）	15,644
(57)医療費適正化 ・実効性の高い医療費適正化に向けた医療費分析 ・後発医薬品の使用促進や糖尿病重症化予防	8
(58)地域包括ケア・在宅医療の充実 ・AIを活用した高齢者支援システムの構築等 ・ICTを活用した地域リハビリテーションの推進等	1,062
(59)県立医大の移転、医大病院施設・外来棟の整備 ・新キャンパス先行整備（造成工事、建築工事等） ・現キャンパス機能充実（耐震応急対応設計、工事） ・新キャンパス継続整備及び新外来棟等整備において必要な機能等の検討	7,896
(60)西和医療センターの移転・再整備の検討 ・新西和医療センター整備基本計画の策定等 ・西和医療センターの施設耐震化（耐震応急対応設計・工事）	109
16 福祉の充実	
(61)日本一福祉の進んだ地域を目指す「福祉の奈良モデル」の構築 ・◎住民の困りごとを把握する人材（一次接触者）のあり方と市町村における相談支援包括化の仕組みについて、有識者等を交えて検討等 ・◎コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を養成するとともに、市町村での活動を支援等	20
(62)重症心身障害児（者）の居場所の確保 ・南部・東部地域の事業所等における重症心身障害児者等の支援に対応できる人材育成をモデル的に実施等 ・県全体の重症心身障害児者支援拠点としての重症心身障害児者支援センターの運営等	23
(63)出所者の更生・就労支援 ・一般財団法人かがやきホームの運営支援等 ・保護観察対象者の県直接雇用やセミナー開催等	92

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<p>17 だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくり</p> <p>(64) スポーツ振興ビジョンの推進</p> <ul style="list-style-type: none">・「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を目指す奈良県スポーツ振興のマスタープラン「奈良県スポーツ推進計画」の策定・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機とした健康増進のためのスポーツの推進、奈良県のスポーツ振興を担う人材の育成、スポーツに親しめる環境づくりと地域の交流促進及び地域の活性化 <p>(65) 奈良県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けての検討</p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ拠点施設整備実施計画等の策定、スポーツ拠点施設整備のための測量・調査・奈良県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備委員会の運営、スポーツ人材育成検討会等 <p>(66) まほろば健康パークの機能強化</p> <ul style="list-style-type: none">・「みんなが憩い楽しみ、子どもが遊びや運動を通して成長する公園」を目指して公園エリアを拡張し、まほろば健康パークの機能強化を検討（民間活力導入手続き等）	<p>870</p> <p>79</p> <p>63</p>
<p>VI 智恵の「都」をつくる</p> <p>18 教育の振興</p> <p>(67) 県立大学の教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・少人数対話型教育の推進、工学系第2学部設置準備の推進等・◎高等学校等就学支援金を支給し教育費の負担軽減等・クラブハウス棟の建設、◎（仮称）教育研究棟の基本・実施設計 <p>(68) 県立医大教育の充実、県立医大教育将来像の深化</p> <ul style="list-style-type: none">・県による第3期中期目標・中期計画の進捗管理・運営費交付金、中期目標達成促進補助金等 <p>(69) 県と大学との連携、県立大学・県立医大と他大学との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none">・中国・清華大学との交流・NAFICとBCC（バスカリナリーセンター）との連携推進・大学との連携推進（早稲田大学、近畿大学） <p>(70) 県立高校教育の充実、実学教育・インターンシップの推進</p> <ul style="list-style-type: none">・フォレスターアカデミー、なら食と農の魅力創造国際大学校（NAFIC）の運営・「奈良県立学校施設長寿命化整備計画」に基づく県立学校施設の長寿命化整備・「県立高等学校適正化実施計画」に基づく県立学校適正化の推進等 <p>(71) 私学の振興</p> <ul style="list-style-type: none">・私立学校に対する運営費補助（経常費補助）	<p>831</p> <p>5,330</p> <p>198</p> <p>6,095</p> <p>9,803</p>

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
・私立高校等授業料等に対する支援	
(72)教育ICTの推進 ・県立学校への電子黒板の導入 ・統合型校務支援システム導入支援 ・教員のICT活用指導力の向上等	676
(73)第2期奈良県教育振興大綱の推進 ・奈良県総合教育会議、教育関係有識者との勉強会の開催 ・奈良県教育サミットの開催	3
19 文化の振興	
(74)文化の振興 ・ムジークフェストなら2022の開催 ・奈良県みんなでたのしむ大芸術祭の開催 ・◎県立美術館開館50周年記念特別展プレイベントの開催等	266
(75)文化観光推進・歴史追体験、なら記紀・万葉プロジェクトの継続展開 ・「奈良県地域計画（いかす・なら地域計画）」に基づく地域活性化に資する文化観光の推進（日本博事業への参加等） ・◎中国・清華大学芸術博物館における展覧会の開催 ・なら記紀・万葉プロジェクト等の継続的な展開	309
(76)文化財の保存と活用 ・◎史跡・太安萬侶墓の整備 ・◎史跡・桜井茶臼山古墳の整備 ・◎第64回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会の開催等	636
(77)飛鳥・藤原の世界遺産登録 ・「飛鳥・藤原」の世界遺産登録の推進 ・世界遺産ジャーナルの発行 ・飛鳥宮跡・飛鳥京跡苑池の整備・活用等	141
(78)なら歴史芸術文化村の活用 ・文化財修復作業の公開・解説、文化財の細部の構造等を観察できるVR映像等を制作等 ・トップアーティストの作品展示・交流イベントの開催等 ・食と農の情報発信、セミナー・フェアの開催等	736
20 海外との交流展開	
(79)国際交流の強化・拡大と東アジア地方政府会合の充実発展 ・友好提携地方政府等への訪問団の派遣・受入等	283

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国・清華大学との交流 ・ スイス・リース林業教育センターとの交流 ・ N A F I C と B C C (バスクカリナリーセンター) との交流 ・ 第 1 1 回東アジア地方政府会合等の開催 ・ アジアコスモポリタン賞受賞記念奈良フォーラム 2 0 2 2 の開催 	
<p>VII 豊かな「都」をつくる</p> <p>2 1 農業・農地・農村・食と農の振興</p> <p>(80)農地マネジメントの推進・特定農業振興ゾーンの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手への農地集積 ・ 荒廃農地を再生する担い手への支援 ・ 農地を有効利用する農業委員会を支援 ・ Ⓢ遊休農地調査効率化に取り組む農業会議を支援 ・ 農地集積による規模拡大、基盤整備、土地改良施設の更新 ・ Ⓢ特定農業振興ゾーンによる「新たな食と農」創出の検討 ・ Ⓢ有機農業の取組拡大、化学農薬・肥料を低減した栽培技術の展開、スマート農業等省力化技術の導入及び高収益作物転換への支援等 <p>(81)中央卸売市場の再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者から卸売機能 (B t o B) と販わい創出機能 (B t o C) を一体的に再整備するアイデアを募集するとともに、卸売機能と販わい創出機能を一体的に整備する事業者公募に着手等 <p>(82) N A F I C 教育の充実と周辺の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N A F I C 附属セミナーハウスの整備及び運営 ・ 眺望の良いセミナーハウスの上段部への集客施設整備に向けた民間事業者の誘致 <p>(83)奈良県豊かな食と農の振興条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Ⓢ県産食材を活用した飲食店等への誘客促進 ・ 食を通じた健康増進と子どもの健全育成 ・ 戦略的な販売の推進 ・ リーディング品目・チャレンジ品目の生産振興等 <p>(84)食品ロス削減への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロス削減の推進、Ⓢ食品ロスポータルサイトの構築、産業廃棄物の排出抑制 ・ こども食堂コーディネーターによる支援、Ⓢこども食堂認証制度の創設等 	<p style="text-align: right;">392</p> <p style="text-align: right;">1,263</p> <p style="text-align: right;">286</p> <p style="text-align: right;">706</p> <p style="text-align: right;">21</p>

[主な事業 (再掲含む) を記載しています。]

(Ⓢは新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<p>2 2 畜産・水産業振興</p> <p>(85)食肉公社の適切な運営と大和畜産ブランド力の向上</p> <ul style="list-style-type: none">・大和畜産ブランドの流通・上質化の推進・食肉公社の運営 <p>(86)みつえ高原牧場の整備</p> <ul style="list-style-type: none">・畜産団地用地の地形測量 <p>(87)内水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none">・観賞魚養殖における高級品種の生産・販売を支援等・Ⓢ天然アユの安定供給体制の構築を図るため、天然アユの釣り人（鮎漁師）からの買取り販売をモデル的に実施等 <p>2 3 脱炭素時代のエネルギー政策</p> <p>(88)脱炭素時代の奈良県エネルギー政策</p> <ul style="list-style-type: none">・Ⓢ奈良県版シュタットベルケの検討、木質バイオマス施設の導入補助、Ⓢ公的部門における再生可能エネルギーの率先導入等・CO2吸収源の整備のため、適正な人工林の計画的整備、混交林への誘導整備等 <p>2 4 森林環境管理・林業振興</p> <p>(89)新たな森林環境管理制度・奈良県フォレスター制度の確立</p> <ul style="list-style-type: none">・施業放置林を混交林（恒続林・自然林）に誘導するための技術指針を作成・ニホンジカの食害に対し、費用対効果の高い防除法を実証調査等・フォレスターアカデミーにおいて地域における森林環境管理を総合的にマネジメントできる人材を養成等 <p>(90)奈良県産材の安定供給及び利用の促進、奈良の木ブランド戦略</p> <ul style="list-style-type: none">・新たな森林環境管理体制の構築・推進、持続的に森林資源を供給する森林づくり（林業就業者の確保・育成等）・ポータルサイト等による奈良の木の情報発信等・公共建築物の木造・木質化整備への補助等・県産材の加工・流通の促進	<p>358</p> <p>11</p> <p>6</p> <p>1,388</p> <p>439</p> <p>961</p>
<p>VIII 誇らしい「都」をつくる</p> <p>2 5 南部・東部の振興</p> <p>(91)南部・東部の都づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・Ⓢ南部東部エリアのデジタル化推進のための地域住民を主体とした実行計画の策定等・Ⓢ奥大和地域において多機能な拠点を形成するとともに、奥大和移住定住交流センターを核に各拠点を結節するためのネットワークを構築等	<p>326</p>

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(◎は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
<ul style="list-style-type: none"> ・◎奥大和地域のポテンシャルと食文化を活かした関係人口創出イベント等の開催等 ・奥大和地域を舞台にした、歴史、自然環境等を再発見できる歩く芸術祭の開催等 ・◎奥大和地域の各拠点で活躍するリーダーを発掘、育成する伴走型支援プログラムの実施等 <p>2 6 大和平野中央部の振興</p> <p>(92)大和平野中央スーパーシティ構想の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアム形式による推進会議の実施、◎コンソーシアム参加企業が実施する先進的な取組に対し助成等 ・必要な土地の確保（用地測量等）、大和平野中央プロジェクトまちづくり基本計画の策定等 	325
<p>IX 爽やかな「都」をつくる</p> <p>2 7 奈良モデルの実行</p> <p>(93)市町村と連携したまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別協定段階の市町村のハード事業への支援（橿原市医大周辺地区、桜井市中和幹線栗殿近隣周辺地区、五條市五條中心市街地地区、川西町近鉄結崎駅周辺地区等） ・個別協定段階の市町村のソフト事業への支援 ・包括協定・基本協定段階の市町村の構想・計画の策定への支援 <p>(94)近鉄郡山駅周辺のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本計画に基づき、大和郡山市が行う新駅整備計画の検討等に対する支援 ・矢田町通りの歩行者優先化に向けた具体的な検討 <p>(95)県立医科大学周辺のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・研究部門の移転及び県立医科大学附属病院の機能充実（造成工事、建築工事（先行整備分）、新キャンパス継続整備及び新外来棟の機能検討等） ・県立医科大学附属病院周辺まちづくり（施設配置計画の検討、事業手法の検討等） <p>(96)王寺駅周辺のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・王寺駅南口の現JRメンテナンスエリアにある鉄道施設の移設に関する具体的な検討等 ・西和医療センターの移転・再整備の検討等 <p>(97)奈良県総合医療センター跡地のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移転した奈良県総合医療センター跡地（県有地）の利活用手法検討 <p>(98)県域水道ファシリティ・マネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一体化後の施設整備計画や財政運営、組織体制等を取りまとめた基本計画の策定等 ・県域水道最適化を目指した施設整備 ・簡易水道事業への支援（固定資産台帳等の共同整備等） 	<p>141</p> <p>15</p> <p>7,013</p> <p>50</p> <p>5</p> <p>984</p>

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

(㊦は新規事業)

(単位：百万円)

主 な 取 組 内 容	事 業 費
(99) ゴミ処理広域化奈良モデル ・市町村が連携して実施するゴミ処理施設の整備への支援	23
(100) 市町村財政健全化・財政支援の検討 ・「重症警報」発令団体への財政支援等 ・奈良モデル推進補助金、広域連携のマッチング ・市町村税の徴収強化	2,660
2 8 行政マネジメント	
(101) 県庁版働き方改革の実行 ・介護や育児等をしながら仕事ができる環境の整備等 ・行政サービスの住民目線での再設計、ICTを活用した業務効率化の推進等 ・多様な採用手法による人材確保の取組の推進等	405
(102) 県有資産のファシリティマネジメント（維持、管理、活用） ・公共施設の持続的運営のため、総量最適化を検討 ・市町村のまちづくり検討エリアにある低・未利用の県有資産の活用を促進 ・市町村が保有する未利用資産の売却・活用に向けて奈良モデルによる取組を実施等	9
(103) 地域デジタル化の推進 ・確実に雇用に結びつく新しいリカレント教育をスタート ・病院の診療情報を医療機関相互や介護施設で共有し、住民一人ひとりにカスタマイズされた最適なサービスを提供等	883
2 9 財政マネジメント	
(104) 県財政中長期運用方針と県債の管理 ・税源涵養につながる取組 ・国庫支出金など国予算等の確保と活用 ・未利用・低利用の県有財産の売払収入を、今後の地域の魅力を向上させる未来への必要な投資の財源として活用するため、地域・経済活性化基金に積立て	—
(105) 税徴収率向上と適正課税推進 ・県民税の徴収対策の強化、㊦車検証ICカード化への対応等	34

[主な事業（再掲含む）を記載しています。]

II 令和3年度下半期の財政状況

1 一般会計補正予算の概要

前回公表しましたとおり、令和3年度の一般会計の歳入歳出予算額は、令和3年9月30日現在、前年度からの予算繰越額も含め、6,305億7,425万6千円でしたが、その後における令和3年度予算の補正状況は、第8表のとおりです。

その主な内容は、次のとおりです。

(1) 9月定例議会補正予算（当初提出）

新型コロナウイルス感染症対策の推進をはじめ、緊急に措置を必要とする経費等について、85億4,848万4千円を増額補正しました。

（単位：千円）

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
1 新型コロナウイルス感染症対策	7,723,920	新型コロナワクチン接種体制強化事業 2,870,000 飲食クーポンによる新型コロナワクチン接種促進事業 750,000 PCR検査民間委託事業 124,000 PCR検査公費負担 341,000 感染症医療費公費負担 371,000 感染症患者移送事業 3,300 新型コロナウイルス感染症対策医療体制整備事業 4,620 新型コロナウイルス感染症医療従事者特殊勤務手当補助事業 468,000 生活福祉資金貸付原資造成補助金 2,480,000 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 65,000 飲食店等営業時間短縮協力金市町村支援事業 247,000
2 賑わう「都」をつくる ～奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業を振興する～	736,700	奈良公園施設魅力向上事業 35,700 平城宮跡の利活用推進事業 538,000 都市公園整備事業 163,000
3 健やかな「都」をつくる ～健康寿命日本一を目標に、高齢者、障害者を含む、誰もが健やかに暮らせる地域をつくる～	5,000	小児・AYA世代のがん患者等医療費助成事業 3,000 ランニングイベント開催事業 1,000 生活保護不正受給対策事業 1,000

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
4 豊かな「都」をつくる ～県内の農・畜産・水産業 ・林業の振興、農村活性化、 森林を護る施策を進める～	5,000	中山間地域所得確保推進事業 5,000
5 爽やかな「都」をつくる ～奈良が持つ行政資源を総 動員し、効率的・効果的な 行財政マネジメントを行い、 行き届いた行政サービスを 届ける～	77,620	大和平野中央プロジェクト推進事業 38,600 ごみ処理広域化奈良モデル推進事業 7,100 吉城園茶室耐震化事業 31,300 自動車税クレジットカード収納サービス運用 事業 620
6 その他	244	損害賠償金 244
合 計	8,548,484	

(2) 9月定例議会補正予算（令和3年10月8日追加提出）

県議会議員補欠選挙執行経費について、1億2,800万円を増額補正しました。

(3) 11月定例議会補正予算（当初提出）

新型コロナウイルス感染症対策の推進をはじめ、緊急に措置を必要とする経費等について、96億1,822万8千円を増額補正しました。

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
1 新型コロナウイルス感 染症対策	9,664,000	新型コロナワクチン接種体制確保事業 115,000 新型コロナウイルス検査促進事業 2,970,000 新型コロナウイルス感染症患者入院病床確保 事業 6,220,000 福祉施設感染症対策支援事業 306,000

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
		県内宿泊等促進キャンペーン（「いまなら。キャンペーン」）事業 18,000 新型コロナウイルス感染症対応公共交通等支援補助金 35,000
2 賑わう「都」をつくる ～奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業を振興する～	10,000	ガストロノミーツーリズム世界フォーラム開催事業 10,000
3 愉しむ「都」をつくる ～県民が安心して快適に暮らし続けられる奈良をつくる～	11,300	食品の検査による安全確認事業 11,300
4 健やかな「都」をつくる ～健康寿命日本一を目標に、高齢者、障害者を含む、誰もが健やかに暮らせる地域をつくる～	79,124	障害者総合支援センター整備事業 9,400 病床機能再編支援事業 52,668 地域医療介護総合確保基金積立金 52,668 県立障害福祉施設（藤の木学園）建替整備事業 △35,128 国庫返還金 95,408 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン等における感染対策事業 △95,892
5 智恵の「都」をつくる ～すべての県民が、生涯長く学び続けられ、奈良の歴史文化に親しめる地域をつくる～	143,400	奈良の文化資源を活かした海外博物館等との国際交流事業 130,000 ムジークフェストなら2022開催事業 13,400
6 爽やかな「都」をつくる ～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～	—	文書管理システム導入事業 — (債務負担行為のみ)
7 その他	△289,596	給与改定に伴う減額 △949,596 財政調整基金積立金 660,000
合 計	9,618,228	

(4) 11月定例議会補正予算（令和3年12月9日追加提出）

11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に対応し、生活福祉資金の貸付原資の積み増し等を行う一方、「奈良県議会議員の議員報酬額、費用弁償額及び期末手当の額並びにその支給条例」の改正に基づく議員の期末手当の減額を行い、差し引き23億5,511万3千円を増額補正しました。

（単位：千円）

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
1 新型コロナウイルス感染症対策	2,360,000	生活福祉資金貸付原資造成補助金 2,360,000 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 — (債務負担行為のみ)
2 議員の期末手当の改定に伴う減額	△4,887	議員の期末手当の改定に伴う減額 △4,887
合 計	2,355,113	

(5) 2月定例議会補正予算（当初提出）

財源措置が手厚い国の補正予算を積極的に活用し、新型コロナウイルス感染症対策や、道路・河川の防災・減災対策などを進めるため、544億4,425万4千円を増額補正しました。

（単位：千円）

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
1 新型コロナウイルス感染症対策	35,993,650	新型コロナウイルス感染症患者入院病床確保事業 21,250,000 軽症者療養施設運営事業 7,271,000 新型コロナウイルス感染症患者救急受入施設設置事業 100,000 入院・入所待機者等支援事業 287,000 感染症患者移送事業 49,400 入院医療機関設備整備補助事業 1,172,000

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
		外来協力医療機関設備整備補助事業 193,000 救急・周産期・小児医療機関設備整備補助事業 182,000 発熱外来クリニック設置補助事業 24,000 県内医療機関患者受入体制整備事業 64,700 感染症医療費公費負担 615,000 医療従事者人材調整体制整備支援事業 8,000 看護職員への研修支援事業 3,850 新型コロナウイルス感染症医療従事者等宿泊費補助事業 27,000 社会福祉施設等クラスター発生防止事業 12,250 新型コロナウイルス検査体制拡充事業 584,000 児童福祉施設等感染拡大防止事業 131,300 児童相談所一時保護体制整備事業 7,400 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 2,468,000 新型コロナウイルス感染拡大防止強化事業 25,000 医療機関等感染拡大防止支援事業 13,600 文化施設感染拡大防止事業 48,700 県立学校感染症対策充実事業 58,000 特別支援学校スクールバス感染症対策事業 128,200 新型コロナ・発熱患者受診相談窓口等運営事業 120,000 保健所機能強化事業 29,400 PCR検査機器整備補助事業 139,000 PCR検査民間委託事業 245,000 PCR検査試薬購入事業 32,000 PCR検査公費負担 654,000 妊産婦等支援強化事業 12,770 生活困窮者相談体制運営事業 6,700 生活困窮者住居確保等支援事業 8,550 自殺対策強化事業 22,830
2 栄える「都」をつくる ～奈良県経済の好循環を促し、働きやすく、就業しやすい奈良県にする～	1,838,496	骨格幹線道路ネットワークの整備推進 1,838,496

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
3 賑わう「都」をつくる ～奈良が有する自然・歴史 ・文化資源を活用し、観光 産業を振興する～	75,000	観光地周辺の道路整備 15,750 中町「道の駅」整備事業 42,000 自転車周遊環境整備事業 5,200 奈良公園環境整備事業 12,050
4 愉しむ「都」をつくる ～県民が安心して快適に暮 らし続けられる奈良をつく る～	5,253,022	直轄河川事業費負担金 800,000 大和川流域総合治水対策推進事業 1,572,900 南部東部地域河川改良事業 399,000 補助ダム堰堤改良事業 130,939 通常砂防事業 483,700 地すべり対策事業 280,300 土砂災害基礎調査・指定推進事業 34,600 無電柱化推進事業（一部再掲） 99,750 まちづくり連携協定関連道路整備事業 （一部再掲） 204,628 通学通園路の安全対策事業 122,824 震度情報ネットワークシステム等改修事業 325,300 交通安全施設等整備事業 71,800 国立・国定自然公園施設等整備事業 16,131 社会的養護従事者処遇改善事業 35,100 保育士修学資金等貸付原資造成補助金 10,500 保育士資格取得オンライン化事業 1,000 児童福祉施設等 I C T 環境整備事業 76,500 新たな子育て家庭支援基盤整備事業 4,800 安心こども基金積立金 683,000
5 便利な「都」をつくる ～県土マネジメントを推進 し、効率的で便利な交通基 盤をつくる～	4,083,631	道路・街路改良事業（一部再掲） 2,600,018 橋りょう耐震補強事業 10,500 道路災害防除事業 844,465 道路施設老朽化対策事業 1,464,740 道路舗装補修事業 1,138,782
6 健やかな「都」をつく る ～健康寿命日本一を目標に、 高齢者、障害者を含む、誰 もが健やかに暮らせる地域 をつくる～	5,151,810	看護職員等処遇改善事業 313,000 福祉・介護職員処遇改善事業 4,680,000 医療的ケア児等相談体制整備事業 2,000 就労継続支援事業所生産活動拡大支援事業 障害福祉事業所 I C T 導入等支援事業 8,000 県立障害児者福祉施設スポーツ器具整備事業 11,200 障害者福祉施設整備補助事業 133,110

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
7 智恵の「都」をつくる ～すべての県民が、生涯良 く学び続けられ、奈良の歴 史文化に親しめる地域をつ くる～	355, 151	G I G Aスクール運営支援センター整備事業 133, 556 情報教育環境整備事業 134, 035 特別支援学校長寿命化整備事業 45, 876 文化財保存事業費補助金 38, 984 青少年社会的自立支援事業 2, 700
8 豊かな「都」をつくる ～県内の農・畜産・水産業 ・林業の振興、農村活性化、 脱炭素エネルギー政策、 森林を護る施策を進める～	1, 693, 494	土地改良事業（県営事業） 178, 273 土地改良事業（団体営事業） 8, 000 農地防災事業（県営事業） 237, 026 農地防災事業（団体営事業） 316, 243 地籍調査事業 64, 200 担い手確保・経営強化支援事業 64, 600 農地調査等業務効率化支援事業 7, 280 中山間地域所得確保推進事業 10, 000 畜産競争力強化対策整備事業 50, 000 奈良県木材生産推進事業 93, 967 森林資源適正管理推進事業 129, 535 治山事業 278, 200 民有林直轄治山事業費負担金 151, 800 スマート林業導入支援事業 9, 250 木材加工流通施設整備事業 95, 120
9 誇らしい「都」をつく る ～奈良のポテンシャルを最 大限に活かしたまちづくり を進め、地域の新たな未来 を切り開く～	—	災害に強い道路ネットワークの整備推進 （再掲） 1, 722, 294 五條新宮道路の整備推進（国道168号） （再掲） 367, 500 橋りょう耐震補強事業（南部・東部）（再掲） 10, 500 道路災害防除事業（南部・東部）（再掲） 662, 905 道路施設老朽化対策事業（南部・東部） （再掲） 1, 307, 240 道路舗装補修事業（南部・東部）（再掲） 445, 782 直轄河川事業費負担金（南部・東部） （再掲） 574, 000 南部東部地域河川改良事業（再掲） 399, 000 通常砂防事業（南部・東部）（再掲） 233, 900 地すべり対策事業（南部・東部）（再掲） 126, 000
合 計	54, 444, 254	

(6) 2月定例議会補正予算（令和4年3月9日追加提出）

新型コロナウイルス感染症への対応として、入院病床確保のため医療機関への補助金を増額するとともに、雇用調整助成金等への上乗せ補助を再開するほか、今後の財政需要に備えた奈良県立医科大学及び医療センター並びに南和地域公立病院等整備基金、地域・経済活性化基金への積立てを行うなど、諸般の事情により必要と認められる経費の増額補正を行う一方、事業の年度内の執行を見通して減額補正を行い、差し引き431億2,821万6千円の増額措置を講じました。

（単位：千円）

区 分	補 正 額	主 な 内 容
増額補正	45,349,606	指定管理施設等運営事業 3,616 認定こども園施設型給付費等負担金・補助金 645,000 地域子ども・子育て支援事業 126,000 保健所機能強化事業 92,500 社会福祉施設等整備基金積立 189,000 生活保護費の支給 222,000 障害者自立支援給付事業 887,000 障害児通所給付事業 534,000 国民健康保険事業費特別会計繰出金 630,000 介護給付費負担金 540,000 指定難病対策事業 197,000 新型コロナウイルス感染症患者入院病床確保事業 3,043,000 国営農業用水再編対策事業費償還金 150,000 奈良県雇用維持支援事業 200,000 県内宿泊等促進キャンペーン（「いまなら。キャンペーン」）事業 5,860,000 自動車駐車場及び自動車乗降場費特別会計繰出金 15,000 損害賠償金 490 退職手当 115,000 県税交付金 3,500,000 地方消費税清算金 330,000 個人県民税徴収取扱費交付金 24,000 県税還付金 46,000 奈良県立医科大学及び医療センター並びに南和地域公立病院等整備基金積立金 8,000,000 新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金積立金 8,000,000 地域・経済活性化基金積立金 12,000,000

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (再掲除く)	主 な 内 容
減額補正	△2,221,390	県立大学整備事業 △22,390 後期高齢者医療給付事業 △106,000 後期高齢者医療財政安定化基金事業 △500,000 地域密着型サービス施設等整備促進事業 △520,000 飲食店等営業時間短縮協力金市町村支援事業 △16,000 職員給与費 △537,000 公債費 △520,000
合 計	43,128,216	

2 特別会計補正予算の概要

令和3年度の特別会計の歳入歳出予算額は、令和3年9月30日現在、3,225億900万円でしたが、その後の令和3年度予算の補正の状況は第9表のとおりであり、その内容は次のようになっています。

(1) 9月定例議会補正予算（当初提出）

公立大学法人奈良県立医科大学関係経費特別会計において、大学施設の耐震化を促進するため、770万円を増額補正しました。

地方独立行政法人奈良県立病院機構関係経費特別会計において、奈良県総合医療センターの手術室を新型コロナウイルス感染症対応に改修するため、7,440万円を増額補正しました。

(2) 11月定例議会補正予算（当初提出）

奈良県営競輪事業費特別会計において、車券発売金の増加に伴い、車券払戻金等を増額するため、89億円を増額補正しました。

奈良県国民健康保険事業費特別会計において、国民健康保険財政調整基金への積み立て等を行うため、60億4,830万1千円を増額補正しました。

(3) 2月定例議会補正予算（当初提出）

奈良県国民健康保険事業費特別会計において、保険料（税）の減免措置の支給に要する経費

を市町村へ交付するため、2億円を増額補正しました。

(4) 2月定例議会補正予算（令和4年3月9日追加提出）

年度内の執行を見通し、奈良県自動車駐車場及び奈良県自動車乗降場費特別会計において、6,200万円を、奈良県公債管理特別会計において、3億3,000万円を減額補正しました。

奈良県国民健康保険事業費特別会計において、医療給付費の増加に伴う市町村への保険給付費等交付金の増加のため、43億4,100万円を増額補正しました。

第8表 令和3年度一般会計予算の推移

(歳入)

(単位：千円)

区分	令和3年度							令和2年度		増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$		
	上半期予算額 (令和3年9月30日現在)	9月定例議会 補正予算額	9月定例議会 補正予算額(令和3 年10月8日追加)	11月定例議会 補正予算額	11月定例議会 補正予算額(令和3 年12月9日追加)	2月定例議会 補正予算額	2月定例議会 補正予算額(令和4 年3月9日追加)	最終予算額 (A)	構成比		最終予算額 (B)	構成比
1 県 税	118,300,000						7,600,000	125,900,000	16.8%	121,070,000	16.6%	4.0%
2 地方消費税 清算金	53,036,000						3,260,000	56,296,000	7.5	51,846,000	7.1	8.6
3 地方譲与税	16,467,000						6,800,000	23,267,000	3.1	21,277,000	2.9	9.4
4 地方特例 交付金	800,000						800,000	800,000	0.1	930,000	0.1	△ 14.0
5 地方交付税	161,700,000	417,250	128,000			1,009,690	18,749,515	182,004,455	24.3	159,388,155	21.8	14.2
6 交通安全対策 特別交付金	300,000							300,000	0.0	300,000	0.0	0.0
7 分担金及び 負担金	977,866					67,010	150,000	1,194,876	0.2	876,368	0.1	36.3
8 使用料及び 手数料	7,679,317							7,679,317	1.0	7,890,598	1.1	△ 2.7
9 国庫支出金	140,428,266	7,670,614		9,509,565	2,360,000	47,029,143	17,405,401	224,402,989	30.0	196,181,375	26.9	14.4
10 財産収入	1,428,241							1,428,241	0.2	2,138,890	0.3	△ 33.2
11 寄附金	277,984	1,000						278,984	0.0	458,070	0.1	△ 39.1
12 繰入金	15,897,263	11,720		△ 619,145	△ 4,887	2,633	△ 1,020,000	14,267,584	1.9	31,902,310	4.4	△ 55.3
13 繰越金	4,796,362			660,000		145,694		5,602,056	0.7	5,093,699	0.7	10.0
14 諸収入	16,418,257			95,408		65,084		16,578,749	2.2	40,646,218	5.6	△ 59.2
15 県 債	92,067,700	447,900		△ 27,600		6,125,000	△ 9,816,700	88,796,300	11.9	90,435,000	12.4	△ 1.8
合 計	630,574,256	8,548,484	128,000	9,618,228	2,355,113	54,444,254	43,128,216	748,796,551	100.0	730,433,683	100.0	2.5

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

(歳 出)

(単位：千円)

区 分	令 和 3 年 度								令 和 2 年 度		増 減 率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$	
	上半期予算額 (令和3年9月30日現在)	9月定例議会 補正予算額	9月定例議会 補正予算額(令和3 年10月8日追加)	11月定例議会 補正予算額	11月定例議会 補正予算額(令和3 年12月9日追加)	2月定例議会 補正予算額	2月定例議会 補正予算額(令和4 年3月9日追加)	最終予算額 (A)	構成比	最終予算額 (B)		構成比
1 議 会 費	1,154,221			△ 2,113	△ 4,887			1,147,221	0.2%	1,154,621	0.2%	△ 0.6%
2 総 務 費	23,355,880	620	128,000	3,588,602		325,300	11,963,000	39,361,402	5.3	51,452,163	7.0	△ 23.5
3 文化・教育・ くらし創造費	37,356,112	39,600		126,785		878,984	771,271	39,172,752	5.2	41,430,292	5.7	△ 5.4
4 福祉保険費	98,831,508	2,674,620		309,087	2,360,000	13,052,710	1,968,826	119,196,751	15.9	110,393,529	15.1	8.0
5 医療政策費	51,052,059	4,056,300		6,377,399		27,802,150	11,240,000	100,527,908	13.4	75,864,539	10.4	32.5
6 水循環・森林・ 景観環境費	9,294,006	7,100		△ 14,896		774,003		10,060,213	1.3	10,910,796	1.5	△ 7.8
7 雇用政策費	1,676,967			△ 2,903			200,000	1,874,064	0.3	1,381,766	0.2	35.6
8 食と農の振興費	11,161,462	755,000		△ 22,035		935,622	150,000	12,980,049	1.7	12,129,312	1.7	7.0
9 産業・観光 振 興 費	23,327,577	247,000		18,351			13,844,000	37,436,928	5.0	25,302,885	3.5	48.0
10 県土マネジ メ ン ト 費	96,032,741	768,224		△ 11,619		10,026,018	18,019	106,833,383	14.3	109,488,412	15.0	△ 2.4
11 警 察 費	30,436,846	20		△ 180,327		71,800	44,490	30,372,829	4.1	29,480,302	4.0	3.0
12 教 育 費	108,570,604			△ 568,103		577,667	△ 381,390	108,198,778	14.4	110,742,241	15.2	△ 2.3
13 災 害 復 旧 費	4,740,153							4,740,153	0.6	4,587,781	0.6	3.3
14 公 債 費	82,637,020						△ 520,000	82,117,020	11.0	96,545,644	13.2	△ 14.9
15 諸 支 出 金	50,647,100						3,830,000	54,477,100	7.3	49,369,400	6.8	10.3
16 予 備 費	300,000							300,000	0.0	200,000	0.0	50.0
合 計	630,574,256	8,548,484	128,000	9,618,228	2,355,113	54,444,254	43,128,216	748,796,551	100.0	730,433,683	100.0	2.5

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第9表 令和3年度特別会計予算の推移

(単位：千円)

区 分	令 和 3 年 度					最 終 予 算 額 (A)	令 和 2 年 度 最 終 予 算 額 (B)	増 減 率 (A) - (B) (B)
	上 半 期 予 算 額 (令和3年9月30日現在)	9 月 定 例 議 会 補 正 予 算 額	11 月 定 例 議 会 補 正 予 算 額	2 月 定 例 議 会 補 正 予 算 額	2 月 定 例 議 会 補 正 予 算 額(令和4年3 月 9 日 追 加)			
公立大学法人奈良県立 医科大学関係経費	12,450,000	7,700				12,457,700	12,287,000	1.4%
奈良県営競輪事業費	20,329,000		8,900,000			29,229,000	19,825,000	47.4
奈良県自動車駐車場及び 奈良県自動車乗降場費	202,000				△ 62,000	140,000	179,000	△ 21.8
奈良県母子父子寡婦 福祉資金貸付金	117,400					117,400	117,400	0.0
奈良県農業改良資金貸付金	60,500					60,500	69,900	△ 13.4
奈良県中小企業 振興資金貸付金	456,000					456,000	481,000	△ 5.2
奈良県証紙収入	3,055,000					3,055,000	3,274,000	△ 6.7
奈良県林業改善資金貸付金	195,300					195,300	195,200	0.1
奈良県中央卸売市場事業費	1,911,100					1,911,100	935,600	104.3
奈良県公債管理	147,222,000				△ 330,000	146,892,000	139,797,000	5.1
奈良県育成奨学金貸付金	102,700					102,700	110,000	△ 6.6
地方独立行政法人 奈良県立病院機構関係経費	8,263,000	74,400				8,337,400	6,778,900	23.0
奈良県国民健康保険事業費	128,145,000		6,048,301	200,000	4,341,000	138,734,301	126,272,968	9.9
合 計	322,509,000	82,100	14,948,301	200,000	3,949,000	341,688,401	310,322,968	10.1

3 一般会計予算の執行状況

令和3年度一般会計予算の令和4年3月31日現在の執行状況は、第10表のとおりです。

第10表 令和3年度一般会計の執行状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	最終予算額	令和4年3月31日現在	
		収入済額	収入割合
1 県 税	125,900,000	120,917,658	96.0%
2 地方消費税清算金	56,296,000	56,304,448	100.0
3 地方譲与税	23,267,000	23,264,833	100.0
4 地方特例交付金	800,000	887,604	111.0
5 地方交付税	182,004,455	182,458,280	100.2
6 交通安全対策特別交付金	300,000	308,419	102.8
7 分担金及び負担金	1,194,876	541,203	45.3
8 使用料及び手数料	7,679,317	4,048,343	52.7
9 国庫支出金	224,402,989	134,929,076	60.1
10 財産収入	1,428,241	576,084	40.3
11 寄附金	278,984	141,072	50.6
12 繰入金	14,267,584	107,390	0.8
13 繰越金	5,602,056	5,602,056	100.0
14 諸収入	16,578,749	10,517,256	63.4
15 県債	88,796,300	37,004,842	41.7
合 計	748,796,551	577,608,564	77.1

(歳 出)

(単位：千円)

区 分	最 終 予 算 額	令 和 4 年 3 月 31 日 現 在	
		支 出 済 額	支 出 割 合
1 議 会 費	1,147,221	1,025,916	89.4 %
2 総 務 費	39,361,402	15,874,626	40.3
3 文 化 ・ 教 育 ・ 文 化 ・ 教 育 ・ く ら し 創 造 費	39,172,752	25,837,177	66.0
4 福 祉 保 険 費	119,196,751	74,790,568	62.7
5 医 療 政 策 費	100,527,908	32,008,270	31.8
6 水 循 環 ・ 森 林 ・ 景 観 環 境 費	10,060,213	4,739,870	47.1
7 雇 用 政 策 費	1,874,064	1,002,499	53.5
8 食 と 農 の 振 興 費	12,980,049	7,885,073	60.7
9 産 業 ・ 観 光 振 興 費	37,436,928	13,754,879	36.7
10 県 土 マ ネ ジ メ ン ト 費	106,833,383	44,951,318	42.1
11 警 察 費	30,372,829	27,024,489	89.0
12 教 育 費	108,198,778	91,112,262	84.2
13 災 害 復 旧 費	4,740,153	3,275,983	69.1
14 公 債 費	82,117,020	81,948,384	99.8
15 諸 支 出 金	54,477,100	54,329,279	99.7
16 予 備 費	300,000	0	0.0
合 計	748,796,551	479,560,593	64.0

4 特別会計予算の執行状況

令和3年度特別会計予算の令和4年3月31日現在の執行状況は、第11表のとおりです。

第11表 令和3年度特別会計予算の執行状況

(単位：千円)

区 分	最終予算額	令和4年3月31日現在			
		収入済額	割合	支出済額	割合
公立大学法人奈良県立医科大学関係経費	12,457,700	9,336,682	74.9%	10,499,182	84.3%
奈良県営競輪事業費	29,229,000	28,415,664	97.2	26,520,997	90.7
奈良県自動車駐車場及び奈良県乗降場費	140,000	101,160	72.3	114,082	81.5
奈良県母子父子寡婦福祉資金貸付金	117,400	280,009	238.5	47,440	40.4
奈良県農業改良資金貸付金	60,500	63,289	104.6	32,950	54.5
奈良県中小企業振興資金貸付金	456,000	1,316,395	288.7	250,433	54.9
奈良県証紙収入	3,055,000	2,806,647	91.9	1,605,872	52.6
奈良県林業改善資金貸付金	195,300	295,147	151.1	14,900	7.6
奈良県中央卸売市場事業費	1,911,100	511,411	26.8	1,500,123	78.5
奈良県公債管理	146,892,000	146,670,047	99.8	146,670,047	99.8
奈良県育成奨学金貸付金	102,700	1,335,267	1300.2	54,481	53.0
地方独立行政法人奈良県立病院機構関係経費	8,337,400	6,476,160	77.7	7,575,060	90.9
奈良県国民健康保険事業費	138,734,301	115,544,887	83.3	129,833,194	93.6
合 計	341,688,401	313,152,765	91.6	324,718,761	95.0

Ⅲ 公営企業の業務状況

1 水道用水供給事業

水道用水供給事業は紀の川水系の津風呂ダム、大迫ダム及び大滝ダム並びに宇陀川水系の室生ダムを水源とし、現在、大和平野等の24市町村に対し用水を供給しています。

今後は、給水人口の減少やライフスタイルの変化などにより水需要の減少が見込まれるなか、県域全体での水道施設の効率的な利用を推進しています。

第1 事業の概要

1 施設の概要

施設の概要は、次表のとおりです。

桜井浄水場 浄水能力 103,700m ³ /日		御所浄水場 浄水能力 216,000m ³ /日	
施設	規模	施設	規模
粉末活性炭注入設備	注入率30ppm(最大)	沈砂池	2池 932 m ³
原水貯留池	2池 20,283 m ³	薬品注入井	1池 129 m ³
生物接触ろ過池	8池 659 m ²	着水井	2池 1,182 m ³
生物接触ろ過排水池	1池 790 m ³	混和池	9池 387 m ³
着水井	1池 245 m ³	フロック形成池	9池 9,117 m ³
混和池	4池 204 m ³	薬品沈でん池	9池 34,006 m ³
フロック形成池	4池 3,648 m ³	中塩素混和池	1池 181 m ³
薬品沈でん池	4池 6,272 m ³	排水処理設備排水池	4池 4,748 m ³
中塩素混和池	4池 592 m ³	排水処理設備排泥池	4池 3,442 m ³
排水処理設備排水池	2池 2,480 m ³	排水処理設備濃縮槽	4池 4,576 m ³
排水処理設備排泥池	2池 1,442 m ³	急速ろ過池	28池 3,672 m ²
排水処理設備濃縮槽	2池 2,592 m ³	滅菌井	2池 1,013 m ³
急速ろ過池	12池 1,200 m ²	浄水池	9池 45,506 m ³
滅菌井	1池 587 m ³	ポンプ薬注棟	地下2階 地上1階 延床面積 5,020 m ²
浄水池	6池 19,063 m ³	電気棟	地下1階 地上2階 延床面積 1,418 m ²
管理本館	地下1階 地上2階 鉄筋コンクリート造 延床面積 2,045 m ²	管理本館	地下2階 地上3階 地下1階 地上2階 鉄筋コンクリート造 延床面積 4,172 m ²
水質試験棟	地上3階 鉄筋コンクリート造 延床面積 2,101 m ²		
広域水道センター		下市取水場	
監視制御装置	一式	沈砂池	6池 6,306 m ³
情報伝送設備	一式	汚泥濃縮槽	362 m ³
データ処理設備	一式	取水暗渠	延長 153 m
ポンプ設備	一式	粉末活性炭注入設備	注入率20ppm(最大)
管理本館	地下2階 地上2階 鉄筋コンクリート造 延床面積 5,258 m ²	管理本館	地下3階 地上3階 鉄筋コンクリート造 延床面積 7,321 m ²

(令和4年3月31日現在)

2 業務の概要

令和3年度下半期（令和3年10月1日から令和4年3月31日まで）の業務の概要は、次のとおりです。

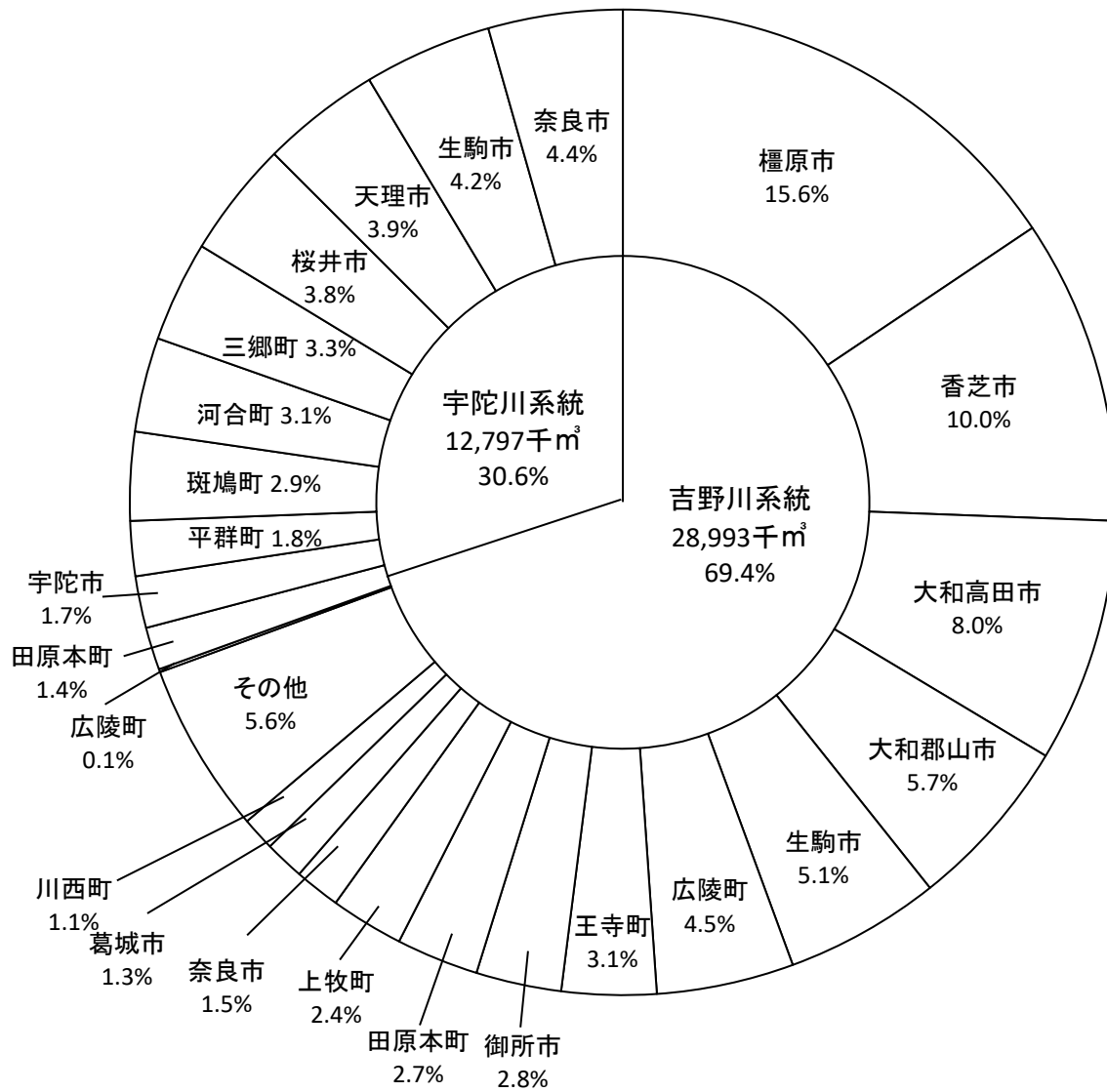
(1) 営業の概要

当期における給水量は、次表のとおりです。

(単位：m³)

宇陀川系統		吉野川系統	
市町村名	水量	市町村名	水量
奈良市	1,831,183	奈良市	606,306
天理市	1,643,915	大和高田市	3,358,032
桜井市	1,597,332	大和郡山市	2,393,740
生駒市	1,745,712	天理市	83,012
宇陀市	717,419	橿原市	6,538,403
平群町	729,677	桜井市	128,416
三郷町	1,396,034	御所市	1,171,391
斑鳩町	1,193,898	生駒市	2,145,534
田原本町	616,573	香芝市	4,187,441
広陵町	48,669	葛城市	521,557
河合町	1,276,510	平群町	393,350
		斑鳩町	330,097
		安堵町	366,494
		川西町	466,342
		三宅町	371,135
		田原本町	1,121,221
		高取町	373,242
		明日香村	284,840
		上牧町	981,227
		王寺町	1,293,936
		広陵町	1,877,021
計	12,796,922	計	28,992,737
合計 41,789,659 m ³			

令和3年度下半期給水量の状況



吉野川系統 その他 (5.6%)

平群町0.9% 高取町0.9% 三宅町0.9% 安堵町0.9% 斑鳩町0.8%
 明日香村0.7% 桜井市0.3% 天理市0.2%

(注 給水量の構成率は、小数第2位を四捨五入したものである。)

(2) 建設工事の概要

令和3年度において施工したものは、次表のとおりです。

区 分	主 な 事 業 内 容	金 額 千円
取 水 設 備 工 事	下市取水場No. 2流量調節弁更新工事	37,377
浄 水 設 備 工 事	御所浄水場2系汚泥濃縮槽掻寄機更新工事 ほか	663,458
送 水 設 備 工 事	中央幹線13・14・15工区移設工事 ほか	886,232

(3) 決算見込み

令和3年度の決算見込みは、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	現 計 予 算 額	決 算 見 込 額
収 益 的 収 支	事 業 収 益	11,905,630
	事 業 費	10,531,829
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	43,509
	資 本 的 支 出	6,097,575

資本的収入の決算見込額が、資本的支出の決算見込額に不足する額 4,291,630千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 165,287千円、県域水道ファシリティマネジメント推進積立金 476,799千円、減債積立金 130,000千円、損益勘定留保資金 3,519,544千円で補填します。

第2 経理の状況

令和3年度末における経理の状況は、次の残高試算表のとおりです。

残 高 試 算 表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

借方残高	勘定科目	貸方残高
147,727,565	(資産の部)	
119,055,621	固定資産	
76,180,639	有形固定資産	
42,483,940	無形固定資産	
391,042	投資その他の資産	
28,671,944	流動資産	
27,527,718	現金預金	
968,403	未収金	
50,573	貯蔵品	
125,250	前払金	
	(負債の部)	58,613,008
	固定負債	24,914,982
	企業債	18,623,601
	引当金	6,291,381
	流動負債	4,470,584
	企業債	2,265,150
	未払金	1,739,387
	未払費用	19,231
	引当金	431,733
	その他流動負債	15,083
	繰延収益	29,227,442
	長期前受金	61,191,461
31,964,019	長期前受金 収益化累計額	
	(資本の部)	87,098,812
	資本金	74,100,842
	資本金	74,100,842
	剰余金	12,997,970
	資本剰余金	1,115,145
	利益剰余金	11,882,825
	(収益の部)	11,131,835
	用水供給事業収益	11,131,835
	営業収益	9,944,636
	営業外収益	1,187,199
9,116,090	(費用の部)	
9,116,090	用水供給事業費用	
8,666,475	営業費用	
449,615	営業外費用	
156,843,655	合 計	156,843,655

残 高 試 算 図

(令和4年3月31日)

[156,844百万円]

(単位:百万円)

有形固定資産 76,181(48.6%)	固定資産 119,056(75.9%)	固定負債 24,915(15.9%)	企業債 18,624(11.9%)
			引当金 6,291(4.0%)
		流動負債 4,471(2.9%)	企業債等 4,471(2.9%)
		繰延収益 29,227(18.6%)	長期前受金 29,227(18.6%)
無形固定資産 42,484(27.1%)		資本金 74,101(47.2%)	資本金 74,101(47.2%)
投資その他の資産 391(0.2%)			
現金預金 27,528(17.6%)	流動資産	剰余金	資本剰余金 1,115(0.7%)
未収金・その他 1,144(0.7%)	28,672(18.3%)	12,998(8.3%)	利益剰余金 11,883(7.6%)
営業費用 8,666(5.5%)	用水供給事業費用	用水供給事業収益	営業収益 9,945(6.3%)
営業外費用等 450(0.3%)	9,116(5.8%)	11,132(7.1%)	営業外収益等 1,187(0.8%)

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第3 令和4年度予算の概要及び経営方針

1 予算の概要

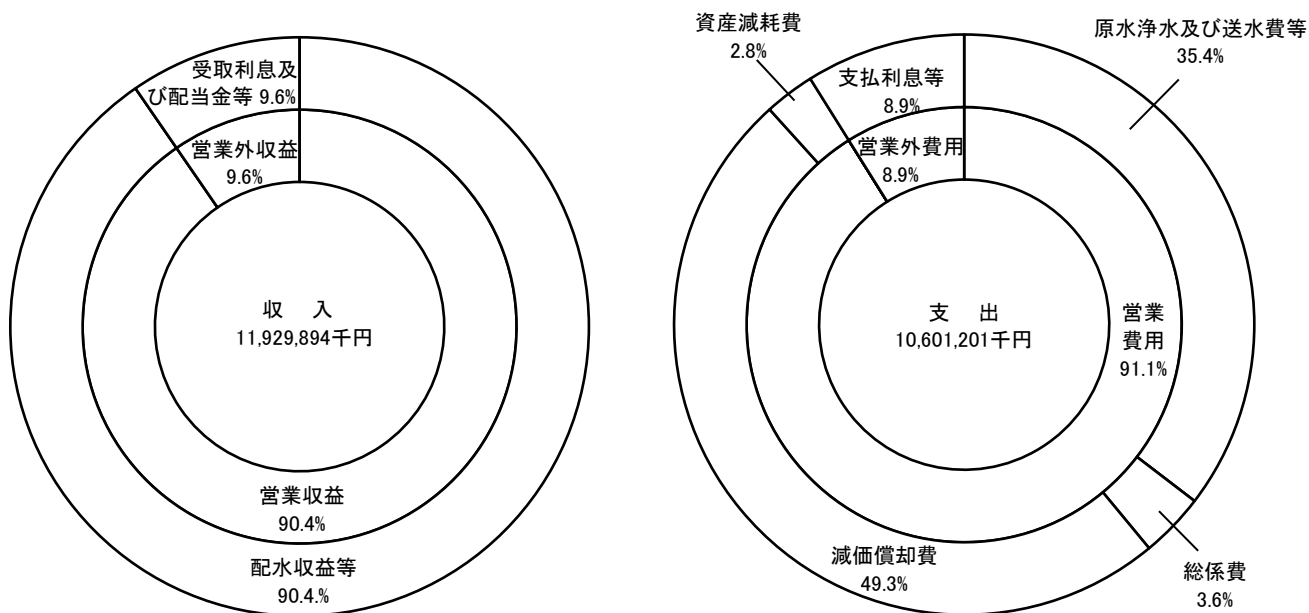
令和4年度奈良県水道用水供給事業費特別会計予算の概要は、次表のとおりです。

(単位：千円)

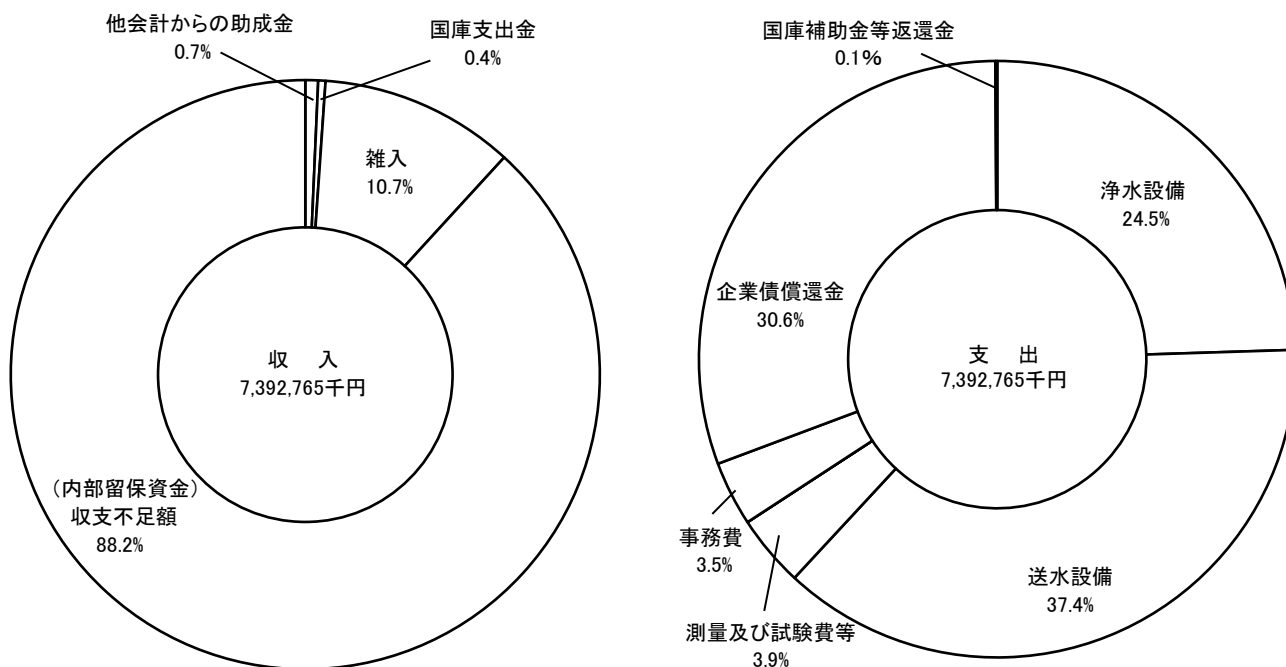
区 分	科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
収益的 収 支	事業収益	11,929,894	事業費	10,601,201
	営業収益	10,784,944	営業費用	9,653,710
	営業外収益	1,144,950	営業外費用	942,491
			予 備 費	5,000
資 本 的 収 支	資本的収入	871,389	資本的支出	7,392,765
	他会計からの 助 成 金	53,799	建設改良費	5,116,630
	国庫支出金	27,577	企業債償還金	2,265,151
	雑 入	790,013	国庫補助金等 返 還 金	10,984
一時借入金借入限度額			2,000,000	
たな卸資産購入限度額			513,075	

令和4年度 奈良県水道用水供給事業費特別会計予算の概要

収 益 的 収 支



資 本 的 収 支



2 経営方針

県営水道においては、主要建設事業が概ね完了し、維持管理の時代を迎えようとしています。一方、人口の減少、少子高齢化の進展、ライフスタイルの変化などにより、社会・経済情勢が変化し、水需要が大きく伸びることは期待できない状況となっています。

このような経営環境の変化のなか、地方公営企業として「公共の福祉の増進」及び「独立採算性を堅持した事業運営」を推進するため、中長期的な観点から現状の分析・評価等を行い、計画的・効率的に経営を進めてまいります。

また、市町村の自己水源から県営水道への転換を促進し、県と市町村による二重投資の回避及び県域水道全体の収益改善を図るため、「県域水道一体化」の実現に向け取り組んでまいります。

施設整備においては、県営水道への転換や市町村水道との連携に向けて、宇陀市、三郷町、田原本町、王寺町で工事や測量及び実施設計等を行います。

さらに、経営効率化の推進及び経営状況の公表などによる透明性の高い企業経営の推進に努めます。

本年度における給水事業及び水道施設拡張事業等の概要は、次表のとおりです。

(1) 給水事業

収 益		費 用		事 業 内 容
配水収益	千円 10,784,930	維持管理費	千円 4,653,293	給水団体 11市12町1村 料金 130円・90円/㎥ 年間給水予定量 82,000千㎥
その他	1,144,964	支払利息	419,491	
		減価償却費	5,528,417	
計	11,929,894	計	10,601,201	

(2) 県営水道施設の更新改良

事業名	事業内容	金額
県営水道施設強靱化事業	桜井浄水場4号沈殿池機械設備更新工事 御所浄水場2系PAC注入設備更新工事 郡山ポンプ場低圧配電盤更新工事 桜井浄水場土砂災害対策 ほか	千円 2,378,333
送水管路更新事業	老朽管路の更新 実施箇所 安堵連絡管 更新工事、設計、モニタリング、アドバイザー業務 ほか	260,463

(3) 県域水道ファシリティマネジメントの推進

事業名	事業内容	金額
県域水道一体化推進事業	新県域水道ビジョンが示す「県域水道の一体化」に向けた取組を推進 奈良県広域水道企業団基本計画の策定 ほか	千円 64,542
県域水道ファシリティマネジメント推進事業	市町村水道の水源の県営水道への転換及び市町村水道との連携に伴う送水施設等の整備 宇陀市第6ブランチ整備 ほか	919,577

2 流域下水道事業

流域下水道事業は大和川上流・宇陀川流域下水道、吉野川流域下水道の2流域、4処理区により、流域関連公共下水道を実施する28市町村の汚水処理を行っています。

第1 事業の概要

1 施設の概要

施設の概要は、次表のとおりです。

第一処理区		第二処理区	
浄化センター 処理能力 322,200m ³ /日		第二浄化センター 処理能力 125,835m ³ /日	
施設	規模	施設	規模
ポンプ設備	一式	ポンプ設備	一式
最初沈殿池	14池 22,204 m ³	最初沈殿池	7池 7,346 m ³
生物反応槽	50池 140,310 m ³	生物反応槽	26池 58,924 m ³
最終沈殿池	28池 50,536 m ³	最終沈殿池	10池 21,784 m ³
塩素混和池	1池 4,704 m ³	塩素混和池	1池 2,106 m ³
重力濃縮槽	2池 2,356 m ³	重力濃縮槽	2池 850 m ³
加圧浮上濃縮槽	4池 1,944 m ³	浮上濃縮槽	2池 792 m ³
汚泥消化タンク	4池 38,000 m ³	汚泥脱水設備	一式
汚泥脱水設備	一式	管 理 本 館 地下1階 地上3階 鉄筋コンクリート造 延床面積 4,614 m ²	
焼却炉設備	一式		
管 理 本 館	地下1階 地上4階 鉄筋コンクリート造 延床面積 6,074 m ²		
南奈良幹線中継ポンプ場			
施設	規 模		
ポンプ設備	一式		
竜田川幹線中継ポンプ場			
施設	規 模		
ポンプ設備	一式		
信貴山幹線中継ポンプ場			
施設	規 模		
ポンプ設備	一式		
宇陀川処理区		吉野川処理区	
宇陀川浄化センター 処理能力 8,500m ³ /日		吉野川浄化センター 処理能力 15,600m ³ /日	
施設	規模	施設	規模
ポンプ設備	一式	ポンプ設備	一式
汚水調整池	6池 3,906 m ³	オキシデーションディッチ	4池 5,732 m ³
最初沈殿池	2池 460 m ³	最終沈殿池 (OD)	4池 2,121 m ³
生物反応槽	3池 4,388 m ³	最初沈殿池	1池 641 m ³
最終沈殿池	3池 1,476 m ³	生物反応槽	2池 4,920 m ³
急速ろ過池	3池 468 m ³	最終沈殿池	2池 1,781 m ³
塩素混和池	1池 58 m ³	塩素混和池	1池 288 m ³
重力濃縮槽	1池 79 m ³	重力濃縮槽	2池 111 m ³
機械式濃縮設備	一式	機械式濃縮設備	一式
汚泥脱水設備	一式	汚泥脱水設備	一式
管 理 本 館	地下2階 地上3階 鉄筋コンクリート造 延床面積 4,017 m ²	管 理 本 館	地下1階 地上3階 鉄筋コンクリート造 延床面積 2,603 m ²
菟田野ポンプ場		下市ポンプ場	
施設	規 模	施設	規 模
ポンプ設備	一式	ポンプ設備	一式
大宇陀ポンプ場		野原ポンプ場	
施設	規 模	施設	規 模
ポンプ設備	一式	ポンプ設備	一式

(令和4年3月31日現在)

2 業務の概要

令和3年度下半期（令和3年10月1日から令和4年3月31日まで）の業務の概要は、次のとおりです。

(1) 事業の概要

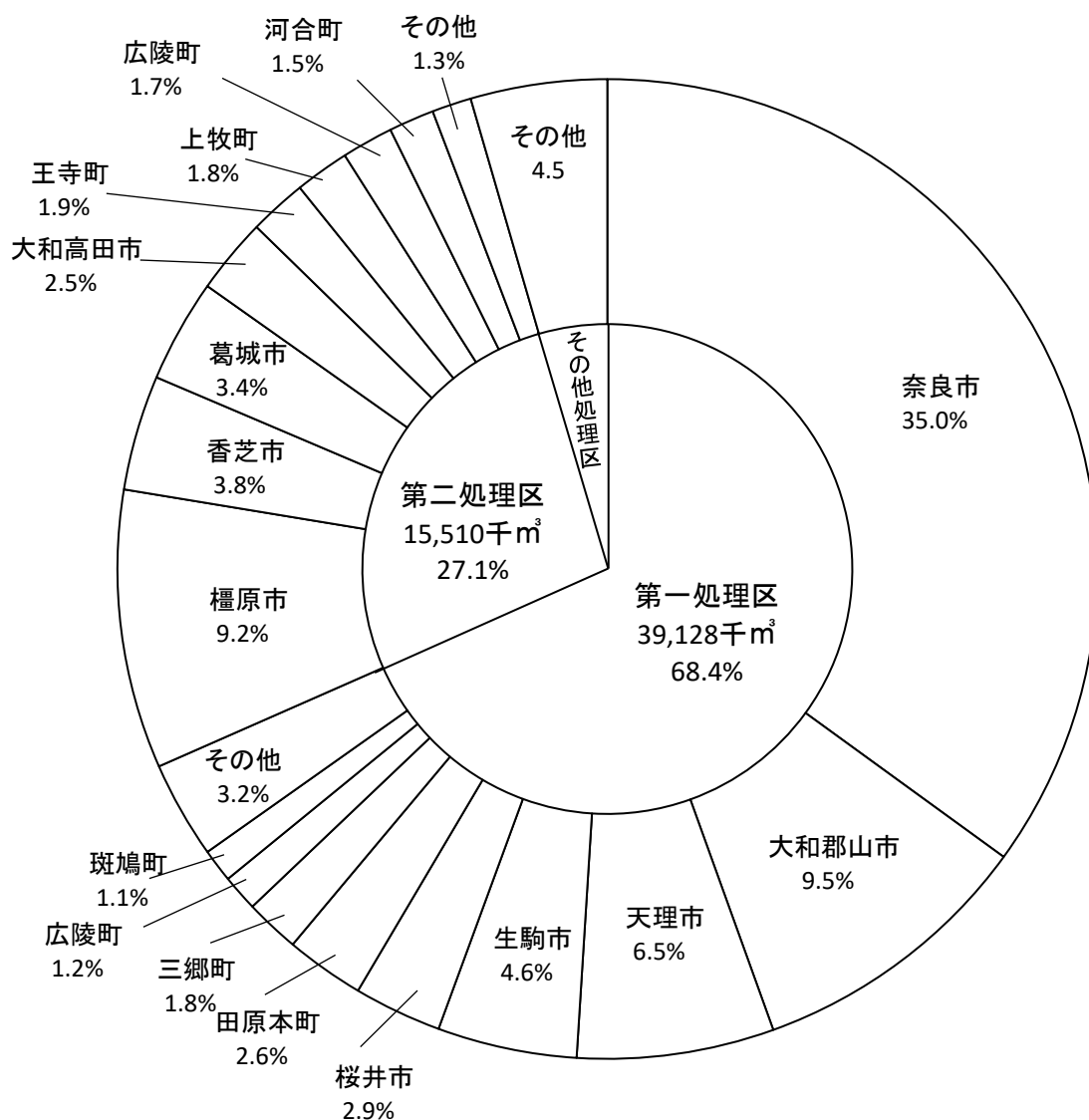
当期における有収水量は、次表のとおりです。

(単位：m³)

大和川上流・宇陀川流域			
第一処理区			
市町村名	有収水量	市町村名	有収水量
奈良市	20,031,314	斑鳩町	654,492
大和郡山市	5,450,898	安堵町	257,304
天理市	3,711,278	川西町	423,165
桜井市	1,631,573	三宅町	281,288
生駒市	2,616,648	田原本町	1,511,638
香芝市	289,382	広陵町	679,418
平群町	529,738	食肉公社等	57,168
三郷町	1,002,529	計	39,127,833
第二処理区			
市町村名	有収水量	市町村名	有収水量
大和高田市	1,430,198	上牧町	1,055,748
橿原市	5,264,514	王寺町	1,111,157
御所市	407,227	広陵町	968,498
香芝市	2,164,602	河合町	877,998
葛城市	1,921,018		
高取町	49,464		
明日香村	259,982	計	15,510,406
宇陀川処理区			
市町村名	有収水量	市町村名	有収水量
宇陀市	875,612		
		計	875,612
吉野川流域			
吉野川処理区			
市町村名	有収水量	市町村名	有収水量
五條市	889,670	下市町	65,100
吉野町	91,884		
大淀町	677,979	計	1,724,633
合 計 57,238,484 m ³			

令和3年10月1日から令和4年3月31日までに報告のあった維持管理負担金にかかる水量

令和3年度下半期有収水量の状況



その他処理区

宇陀川処理区 (876千m³ 1.5%) 宇陀市 1.5%

吉野川処理区 (1,725千m³ 3.1%) 五條市 1.6% 大淀町 1.2% 吉野町 0.2% 下市町 0.1%

第一処理区 その他

平群町 0.9% 川西町 0.7% 香芝市 0.5%
三宅町 0.5% 安堵町 0.4% 食肉公社等 0.1%

第二処理区 その他

御所市 0.7% 明日香村 0.5% 高取町 0.1%

(注 有収水量の構成率は、小数第2位を四捨五入したものである。)

(2) 建設工事の概要

令和3年度において施工したものは、次表のとおりです。

区 分	主 な 事 業 内 容	金 額 千円
管渠施設備工事	佐保川幹線馬司地区長寿命化対策工事 浄化センター人孔耐震工事 ほか	548,539
ポンプ場施設工事	竜田川幹線中継ポンプ場他柱上開閉器更新工事	11,958
処理場施設工事	浄化センター初沈汚泥掻寄機更新工事 第二浄化センター反応槽散気装置更新工事 宇陀川浄化センター電気設備更新工事 ほか	962,868

(3) 決算見込み

令和3年度の決算見込みは、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	現 計 予 算 額	決 算 見 込 額
収 益 的 収 支	事 業 収 益	13,413,500
	事 業 費	13,413,500
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	5,549,724
	資 本 的 支 出	7,168,757

資本的収入額が資本的支出に不足する額 1,374,138千円(※)は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 24,430千円、引継金 1,009,888千円及び過年度分損益勘定留資金339,820千円で補填します。

(※) 企業債収入1,007,500千円のうち486,000千円については令和2年度同意済企業債の未発行分であるため、令和2年度の建設改良費に充当。

第2 経理の状況

令和3年度末における経理の状況は、次の残高試算表のとおりです。

残 高 試 算 表
(令和4年3月31日)

(単位：千円)

借方残高	勘定科目	貸方残高
156,133,744	(資産の部)	
150,940,435	固定資産	
150,902,620	有形固定資産	
	無形固定資産	
37,815	投資その他の資産	
5,193,309	流動資産	
5,115,818	現金預金	
77,491	未収金	
	前払金	
	その他流動資産	
	(負債の部)	127,851,818
	固定負債	17,968,977
	企業債	17,890,967
	引当金	78,010
	その他固定負債	
	流動負債	3,611,102
	企業債	1,483,756
	未払金	1,527,243
	未払費用	17,033
	引当金	536,856
	その他流動負債	46,214
	繰延収益	106,271,739
	長期前受金	117,628,798
11,357,059	長期前受金 収益化累計額	
	(資本の部)	28,279,935
	資本金	12,844,537
	固有資本金	12,844,537
	剰余金	15,435,398
	資本剰余金	15,015,200
	利益剰余金	420,198
	(収益の部)	12,288,516
	事業収益	12,288,516
	営業収益	6,395,741
	営業外収益	5,892,775
12,286,525	(費用の部)	
12,286,525	事業費用	
11,965,385	営業費用	
321,140	営業外費用	
	特別損失	
168,420,269	合 計	168,420,269

残高試算図

(令和4年3月31日)

[168,420百万円]

(単位:百万円)

有形固定資産 150,903(89.6%)	固定資産 150,940(89.6%)	固定負債 17,969(10.7%)	企業債 17,891(10.6%)
			引当金 78(0.1%)
		流動負債 3,611(2.1%)	企業債等 3,611(2.1%)
		繰延収益 106,272(63.1%)	長期前受金 106,272(63.1%)
投資その他の資産 38(0.0%)		資本金 12,845(7.6%)	固有資本金 12,845(7.6%)
現金預金 5,116(3.0%)	流動資産 5,193(3.1%)	剰余金 15,435(9.2%)	資本剰余金 15,435(9.2%)
未収金・その他 77(0.0%)		事業収益 12,289(7.3%)	営業収益 6,396(3.8%)
営業費用 11,965(7.1%)	事業費用 12,287(7.3%)		営業外収益 5,893(3.5%)
営業外費用等 321(0.2%)			

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

第3 令和4年度予算の概要及び経営方針

1 予算の概要

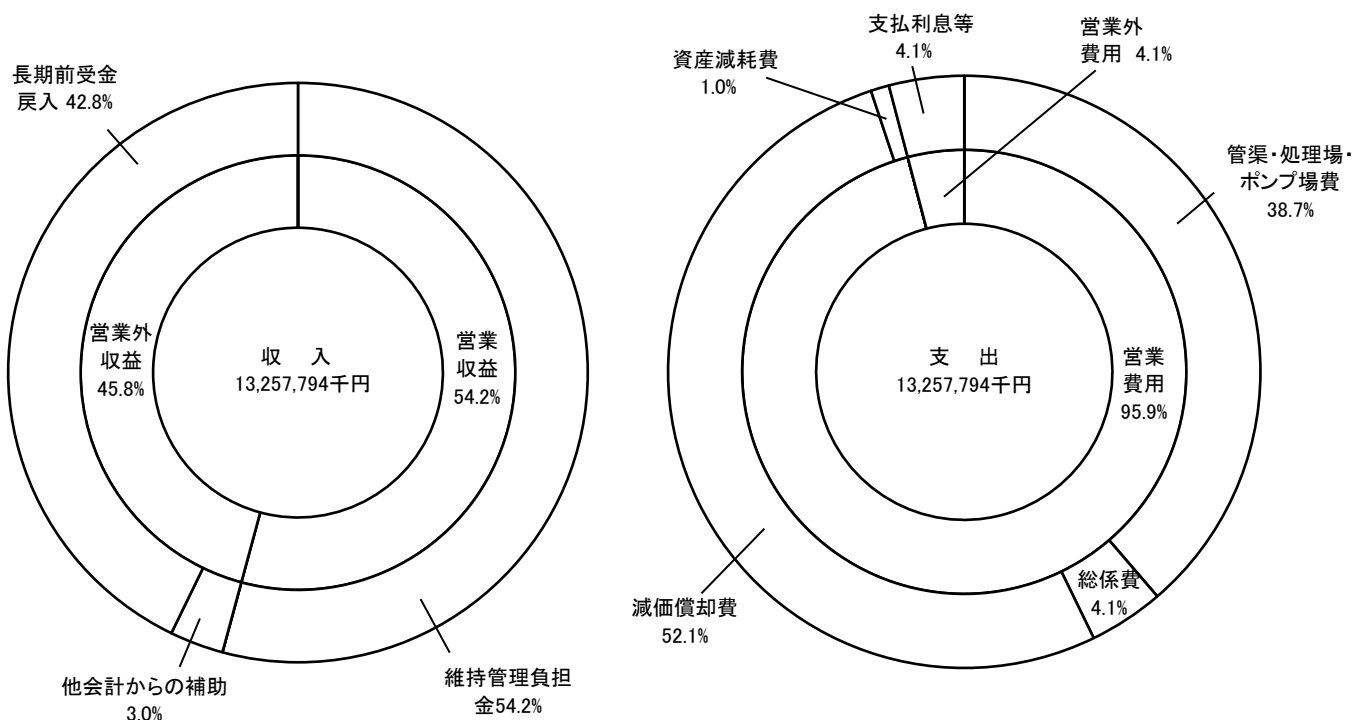
令和4年度奈良県流域下水道事業費特別会計予算の概要は、次表のとおりです。

(単位：千円)

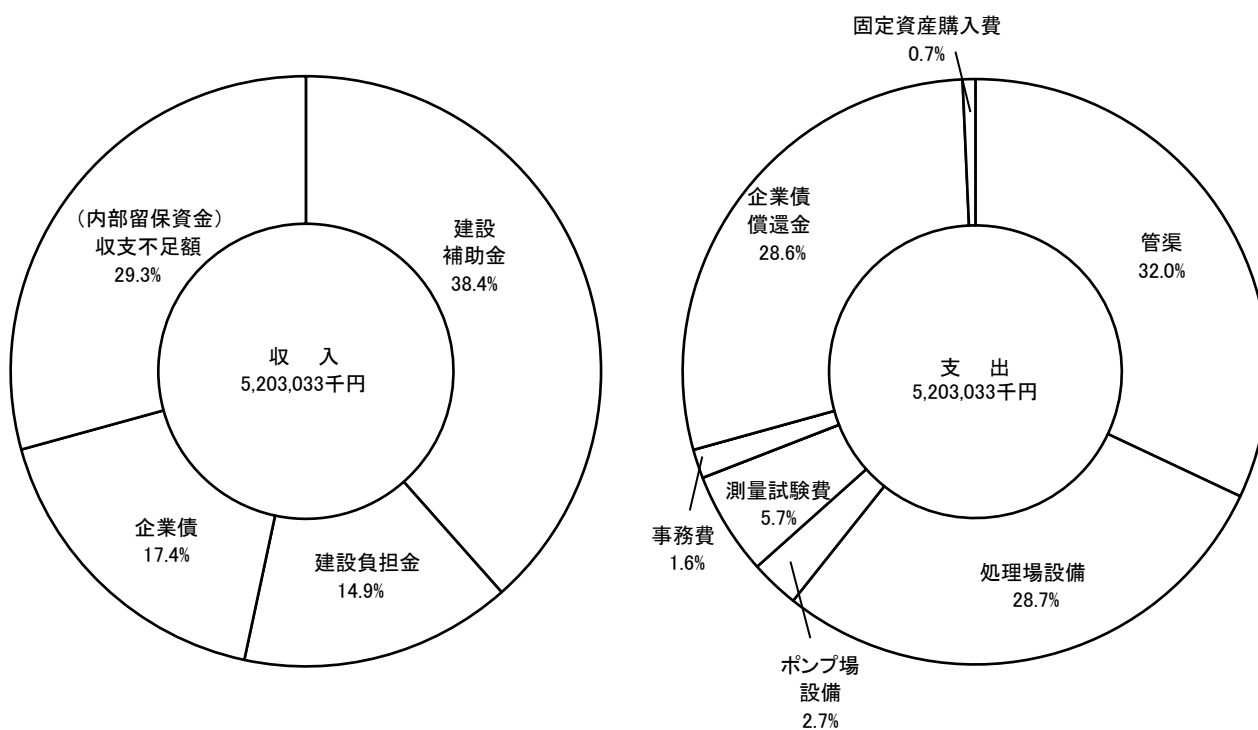
区 分	科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
収益的 収 支	事業収益	13,257,794	事業費	13,257,794
	営業収益	7,190,301	営業費用	12,713,823
	営業外収益	6,067,493	営業外費用	543,971
資本的 収 支	資本的収入	3,680,658	資本的支出	5,203,033
	建設補助金	2,000,643	建設改良費	3,680,658
	建設負担金	776,215	企業債償還金	1,483,756
	企業債	903,800	固定資産 購入費	38,619
一時借入金借入限度額			2,000,000	

令和4年度 奈良県流域下水道事業費特別会計予算の概要

収益的収支



資本的収支



2 経営方針

現在の下水道全体を取り巻く環境は、人口減少による収入減に加え、施設の老朽化により、流域下水道における今後の建設投資額の増加が見込まれるなど、経営の悪化が懸念される状況です。

このため、県と市町村が連携して、中長期的な観点から、収入と支出の課題を把握し、対応策を検討・実行することが必要です。

まずは、支出削減に資する経営の合理化について検討を進めるため、今後の投資費用を平準化するための中長期的な投資計画の策定や、施設設備のダウンサイジング、広域化等の検討を進めることとしています。

本年度における下水道事業及び流域下水道施設整備等の概要は、次表のとおりです。

(1) 下水道事業

収 益		費 用		事 業 内 容
	千円		千円	
維持管理負担金	7,190,301	維持管理費	5,919,405	流域関連市町村 12市15町1村 年間処理予定水量 132,663千 m^3 料金 54円/ m^3 (一般排水)
長期前受金戻入	5,664,812	支払利息	298,971	
その他	402,681	減価償却費	7,039,418	
計	13,257,794	計	13,257,794	

(2) 下水道事業の推進

ア 流域下水道施設整備の推進

事業名	事業内容	金額
流域下水道延伸・増設工事	公共下水道の整備状況に併せた流域下水道の延伸工事及び処理能力向上のための処理場設備増設工事の実施 広域化・共同化施策検討業務委託 ほか	千円 13,533
流域下水道処理場の整備	補助対象外の整備等 汚泥脱水機設備更新工事 ほか	18,800

イ 流域下水道施設の耐震対策

事業名	事業内容	金額
流域下水道施設耐震補強事業	震災時の処理を可能とするための耐震対策の実施 浄化センター・第二浄化センター 人孔耐震工事 ほか	千円 704,414

ウ 流域下水道施設の老朽化対策

事業名	事業内容	金額
流域下水道施設老朽化対策事業	下水道施設の老朽化対策の実施 浄化センター管理本館受変電設備等更新工事 葛城川幹線百済地区長寿命化対策工事 ほか	千円 2,943,911

エ 流域下水道のマネジメント

事業名	事業内容	金額
流域下水道負荷軽減等推進事業	流域下水道事業の経営改善等に資する市町村の取組に対し補助 下水道接続率向上を進める接続推進員の設置 不明水対策のための実態調査	千円 100,000

IV 県債及び一時借入金の状況

1 県債の状況

県債は、文教施設、福祉施設、土木施設等の公共施設の建設や災害復旧事業など一時に多額の経費を要し、その事業効果が後年度におよびかつ後年度に県民の応分の負担を求めることが適当な事業の財源に充てるために、県議会の議決や国との協議等を経て借り入れ、一定の割合で償還していく長期の借入金です。

県では、これらの事業完成後における効果、国の地方債計画、また後年度において財源措置が行われる有利な地方債の活用など、将来の財源負担を十分考慮しながら県債を活用しています。

県債の現在高の状況は、第12表のとおりです。

令和2年度末における一般会計の県債の現在高は、9,792億6,133万7千円でしたが、令和3年度中に公共施設の建設、災害復旧費等の財源や臨時財政対策債として借り入れを行い、一方、既に借り入れている県債の償還を行った結果、令和3年度末の県債の現在高見込みは、9,770億4,737万円となります。

また、特別会計の令和2年度末の県債の現在高は、728億4,047万8千円でしたが、令和3年度末の県債の現在高見込みは、696億9,621万5千円となります。

なお、令和4年度には、第13表のとおり一般会計で549億6,880万円、特別会計で710億4,990万円の県債の借入を予定しています。

第12表 事業別県債の現在高の状況

(単位：千円)

区 分		令和2年度末 現在高	令和3年度中増減見込み		令和3年度末 現在高見込み	
			発行額	元金償還金		
一 般 会 計	1 普通債	428,611,478	38,158,000	36,472,310	430,297,168	
	(1) 土木	323,929,751	26,767,200	28,505,576	322,191,375	
	(2) 農林水産	35,163,156	2,392,900	2,827,081	34,728,975	
	(3) 教育	19,806,168	4,863,900	1,533,600	23,136,468	
	(4) 公営住宅	5,881,177	224,300	503,138	5,602,339	
	(5) 庁舎	4,120,557	142,600	455,564	3,807,593	
	(6) その他	39,710,669	3,767,100	2,647,351	40,830,418	
	2 災害復旧債	9,584,062	1,437,100	1,277,521	9,743,641	
	3 その他	541,065,797	35,453,000	39,512,236	537,006,561	
	(1) 直轄事業債	98,060,984	11,753,000	8,040,619	101,773,365	
	(2) 上水道事業債	14,843,993	-	1,753,033	13,090,960	
	(3) 下水道事業債	66,417	-	10,327	56,090	
	(4) 退職手当債	3,612,500	-	1,191,800	2,420,700	
	(5) 減税補てん債	10,355,765	-	1,233,949	9,121,816	
	(6) 臨時税収補てん債	310,314	-	41,372	268,942	
	(7) 臨時財政対策債	410,790,836	23,700,000	26,611,939	407,878,897	
	(8) 第三セクター等改革推進債	2,981,177	-	596,200	2,384,977	
	(9) 県立病院事業債	43,811	-	32,997	10,814	
	合 計	979,261,337	75,048,100	77,262,067	977,047,370	
	特 別 会 計	医科関係経費 大学費	医科大学整備事業債	901,910	-	201,500
附属病院整備事業債			13,478,861	-	1,483,213	11,995,648
医科大学貸付事業債			16,494,398	1,162,500	2,349,182	15,307,716
小 計			30,875,169	1,162,500	4,033,895	28,003,774
母子福祉資金債		508,382	-	-	508,382	
父子福祉資金債		1,149	-	-	1,149	
寡婦福祉資金債		75,214	-	-	75,214	
農業改良資金債		49,100	-	32,950	16,150	
中小企業高度化資金債		1,546,330	60,310	95,657	1,510,983	
市場事業債		499,512	1,106,500	11,476	1,594,536	
病院関係経費 機構費		県立病院事業債	1,151,944	-	111,925	1,040,019
		障害者福祉施設整備事業債	134,355	-	7,994	126,361
		病院機構貸付事業債	37,999,323	1,519,500	2,699,176	36,819,647
		小 計	39,285,622	1,519,500	2,819,095	37,986,027
合 計	72,840,478	3,848,810	6,993,073	69,696,215		
総 計	1,052,101,815	78,896,910	84,255,140	1,046,743,585		

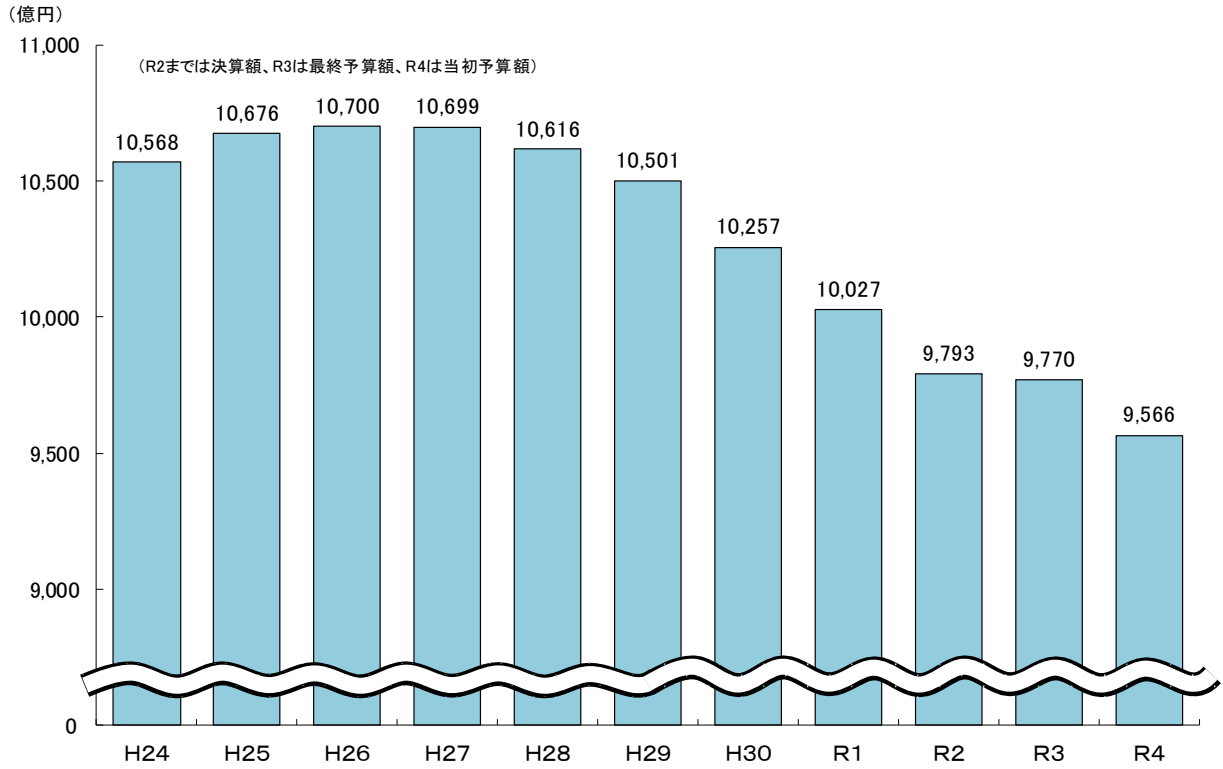
(注) 本表には、企業会計(水道、下水道)分は含まれません。

第13表 令和4年度県債事業別予算額

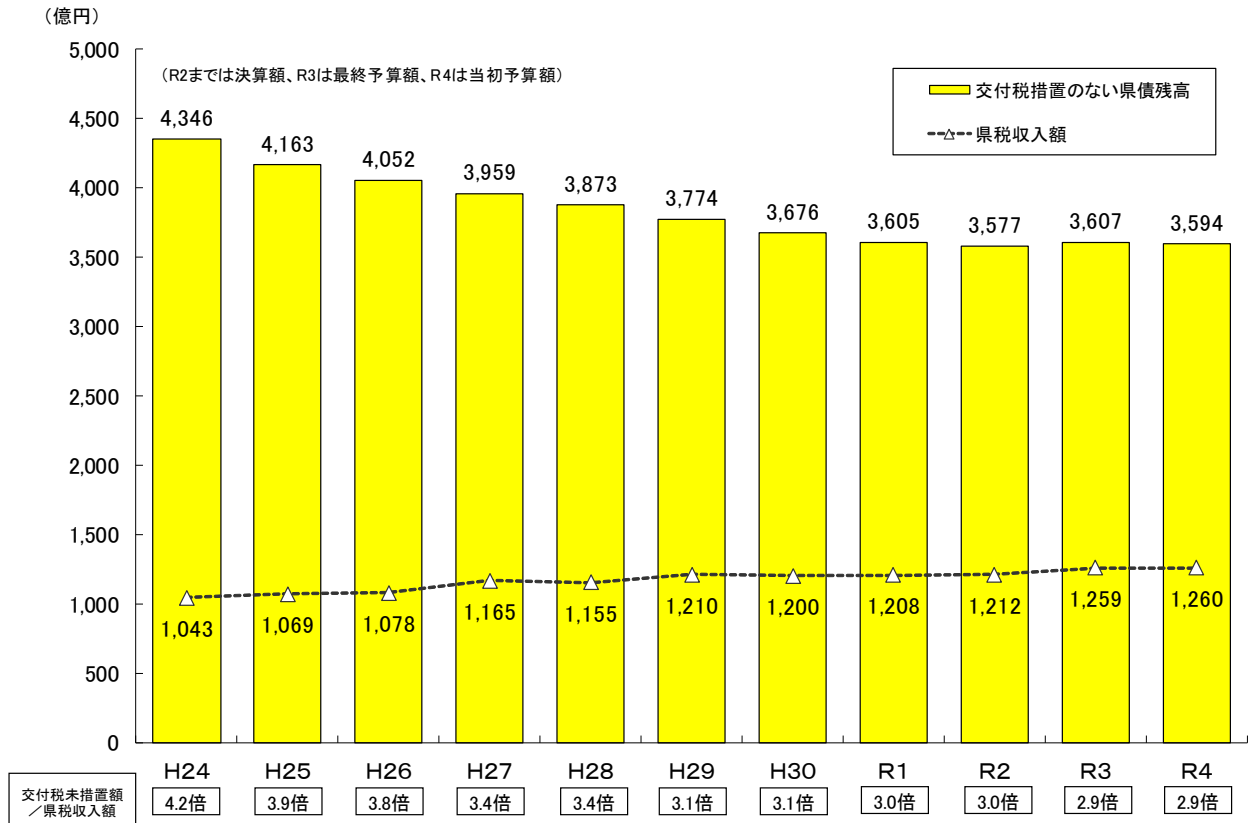
(単位：千円)

区 分	一 般 会 計	特 別 会 計
1 普 通 債	37,536,400	
(1) 公 共 事 業 等 債	24,771,600	
(2) 一 般 単 独 事 業 債	12,464,200	
(3) 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	300,600	
2 災 害 復 旧 事 業 債	2,021,800	
3 緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債	4,873,100	
4 準 公 営 企 業 債	10,000	
(1) 公 有 林 整 備 事 業 債	10,000	
5 公 営 企 業 債	27,500	4,760,300
(1) 上 水 道 事 業 債	27,500	
(2) 病 院 事 業 債		3,675,300
(3) 市 場 事 業 債		1,085,000
6 臨 時 財 政 対 策 債	10,500,000	
7 そ の 他 の 特 別 債		150,000
(1) 中 小 企 業 高 度 化 資 金 債		150,000
8 借 換 債		66,139,600
計	54,968,800	71,049,900

県債残高総額の推移（一般会計）



交付税措置のない県債残高と県税収入額の推移（一般会計）



2 一時借入金の状況

一時借入金は、年間の予算執行にあたり歳計現金が一時的に不足する場合に、短期の借入れを行うものです。

各月における収入・支出の的確な把握を行い、効率的な資金管理・運用に努めており、令和3年10月から令和4年3月までの間は、第14表のとおり一時借入金の借入れを行っていません。

第14表 一時借入金現在高の状況

(単位：百万円)

区 分	一 般 会 計
令 和 3 年 1 0 月 末 日	0
令 和 3 年 1 1 月 末 日	0
令 和 3 年 1 2 月 末 日	0
令 和 4 年 1 月 末 日	0
令 和 4 年 2 月 末 日	0
令 和 4 年 3 月 末 日	0